

平成 29 年度
事 業 報 告

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会

平成29年度 事業 報 告

はじめに

今、地域社会を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や人口減少、過疎化、家庭や地域での支え合い機能の弱まりなどを背景として、貧困や虐待、ひきこもり、孤独（孤立）死、自殺など、地域のなかでの孤立を起因としたさまざまな生活問題（課題）が深刻化しています。

私たちが暮らす酒田市でも、高齢化率は上昇の一途をたどり平成29年12月末で34.0%となっています。さらに、高齢化の大きな問題の一つに、高齢者だけで生活する世帯が増えていることがあります。本市では、民生児童委員の福祉ニーズ調査結果によれば、約8千2百世帯、1万2千人余りが高齢者だけで生活しています。これに過疎化や孤立化の問題が加わると、通院や買い物、日常生活のちょっとしたことに支障を来す高齢者の増加が心配になります。

また、生命や財産に関する権利擁護もいっそう大きな課題になってきます。

これらを解決するためには制度的なサービスだけでは限界があることから、地域での支え合いが重要となってきています。

平成29年度の酒田市社会福祉協議会（以下「市社協」という。）は、このような状況認識のもと、平成28年度を計画実施の初年度とする第3期地域福祉活動計画（平成28年度から32年度までの5年間の計画）を踏まえながら、

- ①公的な性格を持つ民間福祉団体として、行政や地域住民、団体、事業者等の活動をつなぐ。
- ②自らも具体的な活動を提唱し、実践する。
- ③地域包括支援センターや介護サービス事業と連携し、地域福祉を推進することを基本として、地域福祉事業や介護サービス事業の展開、適切な法人運営に取り組んできました。

特に、平成29年度は、

- (1) 地域での支え合い活動の推進
- (2) 新しい介護予防・日常生活支援総合事業の対応
- (3) 新・草の根事業の包括的見直し
- (4) 地域福祉活動の担い手確保と育成
- (5) 地域福祉活動と市社協介護事業等との連携
- (6) 社会福祉法人等との協働による公益的取り組みの推進
- (7) 共同募金運動の新たな展開
- (8) 社会福祉法改正への対応

を重点に事業を行ってきました。

一連の市社協事業を実施するにあたっては、市はもとより、学区・地区社協、自治会、コミュニティ振興会、民生児童委員、福祉協力員の皆様、関係機関・団体・事業所の皆様から多くのご協力を賜りました。ここに改めて感謝を申し上げつつ、以下、29年度事業をご報告いたします。

1 市民による支え合い活動の推進

新・草の根事業の推進

- * 新・草の根事業の包括的見直しに向けた取り組みとして、学区・地区社会福祉協議会の協力を得て、全地区でヒアリング会を開催させていただき、事業の実施状況や、地域ごとに感じている課題などについてご意見を伺いました。
- * また、平成29年5月に改正個人情報保護が全面施行され、その対応のため、見守りネットワーク支援事業の登録台帳様式について、酒田市からの助言を受け修正を行いました。
- * 市社協の基本組織であり事業活動の基本単位である学区・地区社協と共に、これまで同様、以下の7つの事業に取り組みました。

- | | |
|--------------|----------------|
| ◆学区・地区社協運営事業 | ◆見守りネットワーク支援事業 |
| ◆合同研修事業 | ◆ふれあい給食事業 |
| ◆地域あんしん事業 | ◆地域交流サロン事業 |
| ◆介護予防講座事業 | |

①学区・地区社協運営事業

- * 学区・地区社協の運営に関する事務費等諸経費として、総人口や年少人口等に応じて補助金を交付しました。

②見守りネットワーク支援事業

見守りネットワーク対象者名簿台帳の様式の見直し

- * 改正個人情報保護法の全面施行に伴い、酒田市からの助言を受け、本人の同意を求められる様式へ変更を行いました。

- * 登録様式の変更は行いましたが、それ以前に、自治会長、民生児童委員、福祉協力員の間で情報が共有されていない、あるいは地域によって共有の仕方に違いがあることから、その取扱いについて、新・草の根の包括的見直しの過程で整理していきます。

③合同研修事業

- * 29年度も、介護予防・日常生活総合事業についての説明会を希望する地域が多くあったことから、市介護保険課に説明を依頼し、事業の理解を深めるために市社協としても協力しました。
- * 地域によっては研修内容の相談を受けて、一緒に内容を検討して実施しました。

④地域あんしん事業

- * 地域内の日常生活相談に対応するとともに、市社協との連携を密にするための人員配置を行う事業として、各地域の実情に合わせた方法で事業継続しました。

⑤ふれあい給食事業

- * 毎年調理ボランティアを対象に管理栄養士による食中毒予防も含めた調理講習会を開催していますが、平成27年度より引き続き保健所による講習会と合わせ開催し、衛生面及び栄養面に関する知識の向上に努めました。
- * 食中毒予防・対応マニュアルを関係者へ配布・説明を行い、不安の解消を図りました。
- * 絵手紙ボランティアより協力をいただきて描いてもらった絵手紙をふれあい給食に添えて心の交流を行った地区もありました。また、小学生や中学生など学校の協力を得ながら、給食に添えるメッセージを書いたり、会食や配食の際に協力をもらいました。

⑥地域交流サロン事業

- * 平成29年度は介護予防・日常生活支援総合事業の受け皿として通所B型へ移行を模索する地区も見られました。
- * 事業への理解度に差があり、地域での混乱が見られたため、介護保険課と共に「サロン」のあり方について意見交換を行い、相互理解に努めました。

⑦介護予防講座事業

- *これまで市介護保険課からの委託事業である介護予防講座事業を、新・草の根事業のメニューの一つとして事業展開を行ってきましたが、29年度をもって、事業終了となりました。
- * 事業の終了と新たな事業の展開については、市介護保険課と協議、打ち合わせを行い、地区の意見を聞く機会を設けるように申し入れを行い、平成29年7月27日、平成29年9月26日、平成29年12月11日のヒアリング・説明会が実施されました。
- * 30年度からは「しゃんしゃん元気づくり事業」として、より身近な場で居場所づくりや介護予防、健康づくりに取り組みたい自治会や学区・地区社協を対象として、市介護保険課直接の事業に変わることになりました。

新たな地域支え合い活動の仕組みづくり

①琢成学区・日向・南遊佐地区の地域支え合い活動への支援

- * 29年度も引き続き琢成学区の「よろずや琢成」での活動について、市介護保険課から日常生活支援総合事業のB型への移行の働きかけがあり、これまでの「よろずや琢成」の見直しが行われました。市社協としても「よろずや琢成」 サポーター研修会や学区社協理事会を通じて、現行の仕組みの課題やB型の活用意義などについて情報提供を行いました。
- * その結果、日常生活総合事業訪問B型を活用し、新しく発展させた形の「新・よろずや琢成」として取組まれることが決定しました。
- * 日向地区の「地域支え合い除雪」から発展した「雪かき道場」についても広報等やボランティア参加者の募集などの支援を行いました。
- * 南遊佐地区では、29年度より日常生活総合事業通所B型に取り組みました。その中で、地域支え合い事業の買い物支援事業と組み合わせながら事業を行いました。

②地域支え合い研修会の開催

- * 29年度は亀ヶ崎と松陵学区で研修会を行いました。それぞれ、準備会や推進実行委員会を開催しながら、地域の課題に対する取り組みについての検討を重ねています。
- * 未開催の学区・地区へは、各学区地区社会福祉協議会の合同会議などの場で、先行地域の活動を紹介しながら、地域支え合い研修会の開催を呼びかけました。
- * 介護予防・日常生活支援総合事業との関係では、行政の意向を踏まえつつ、地域支え合い活動の仕組みづくりに取組む過程や結果によって、訪問B型や通所B型の適用が可能であれば、当該制度の活用を地域と共に検討していきます。

新たな地域課題への対応

①自殺予防・ひきこもり対策

- * 市健康課が実施する「こころの健康相談」「こころのサポーター養成講座」等の開催周知等に協力しました。
- * 生活自立支援センターさかたで、ひきこもり本人とその家族を対象とする相談窓口を開設、専門の相談員を招き、年4回実施しました。
- * ひきこもり回復支援のための市民団体「春風の会」に協力し、ひきこもりにかかる各種支援団体や自治体との連携のあり方、ネットワーク会議の場づくりについて協議の場を設定し、検討しています。

②悪質商法防止対策

- * 警察や消費生活センターが開催する悪質商法に関する研修会等への参加を、幅広く市民へ呼びかけ、被害防止の情報提供を行いました。

③空き家、ゴミ屋敷対応

- * 市社協が実施する法人後見事業の成年被後見人等の自宅等の財産には、空き家やゴミ屋敷化している状態にあるケースも生じていることから、成年後見事業業務審査委員会での意見も踏まえながら、これら財産の適正な管理に引き続き努めています。

④更生保護への福祉的支援

- * 市社協は、平成29年度より犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築く運動である「社会を明るくする運動」の酒田市推進委員会のメンバーとなりました。
- * 「社会を明るくする運動」の強調月間である7月には、啓発看板を地域 福祉センター駐車場に掲示するなど本運動の推進に協力しました。

地域福祉活動の担い手確保の促進

- * 酒田市ボランティアセンターの事業として、手話奉仕員養成講座や高齢者疑似体験事業、夏のボランティア体験事業を行い、福祉教育や福祉の担い手育成に取り組みました。
- * また、市主催の担い手養成講座へ講師派遣を行い協力しました。
- * 地域福祉の担い手確保と育成については、社会福祉法人の地域貢献活動など、法人の取り組みの動きがみられました。今後は、地縁組織だけではない連携の在り方についても検討を進めています

市社協ならではの制度外サービスの展開

- * これまで市社協が取組んでいる介護事業での収益の一部は、地域福祉の推進に支出し、本会法人として地域に還元をしてまいりました。
- * このため恒常的に人的・財源的な余剰が生まれない現状があり、単独で制度外サービスの展開を行うことは困難な状況でした。
- * 市社協としては、社会福祉法人による公益的取り組みの情報交換を進めていく中で、明らかになっている地域の課題への取り組みが促進されるような取り組みや制度外サービスの展開が図られるように法人間の連携を進めています。

市社協ならではの子育て支援

- *共同募金を通じ、地域による子育て支援と子どもたちの交流の場づくり、
育児不安解消を目的とした地域子育て応援団や保育所・学童保育所が行う、
優しさ、思いやりの心を育てる世代間交流事業に助成を行いました。
- *また、ひとり親家庭や低所得世帯の子ども等に対する教育支援、孤食に
なりがちな子どもたちへの食事を提供する、集いの場づくり活動のPRに
協力を行いました。

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金運動の推進

- *中央共同募金会企画・推進委員会より、具体的な取り組みとして市町村共
同募金委員会の設置完了が明示されました。
- *そのことにより当会では、平成29年4月1日より山形県共同募金会酒田
市共同募金委員会に組織変更を行いました。
- *29年度の募金活動は、自治会、民生児童委員をはじめボランティア関係
団体など多くの皆さまのご協力をいただき、目標達成のため積極的に取り
組みました。また、職域募金、法人募金の新規開拓や募金箱の設置箇所を
拡大したほか、第56回赤い羽根空の第一便メッセージ伝達式、クリスマス
応援コンサート、どんしゃんまつりフリーマーケット等を行い、募金活
動を展開いたしました。さらには、酒田市の了解をいただき、募金してい
ただいた方へのお礼として、もしえのん、あののんのオリジナル缶バッヂ
を作成するなど、独自の取り組みも行いました。
- *目標に対する達成率は、一般募金97.5%、歳末たすけあい募金102.2%で
一般募金については、目標を達成することができませんでしたが、ご協力
いただいた皆さんに心より感謝を申し上げます。
- *集約された共同募金については、高齢者、障がい児・者、児童等を対象と
する活動の事業費として関係福祉団体等へ助成したほか、市社協の広報活
動費や地域福祉推進事業費として活用いたしました。
- *歳末たすけあい募金については、民生児童委員の方々からご協力をいた
だき、低所得世帯の方々と、その児童へ歳末激励金として助成いたしまし
た。

赤十字活動への協力（日赤酒田市地区）

- *市社協は、平成18年度に市より「日本赤十字社山形県支部酒田市地区」

の事務局の移管を受けています。29年度は市等と連携しながら次の事業を行いました。

- ◆日赤会費等の収納、寄付金の受入れ
- ◆火災見舞金・弔慰金の支給
- ◆救急講習の実施
- ◆災害用備品等の整備
- ◆義援金の受付
- ◆献血推進協議会、赤十字奉仕団、青少年赤十字加盟校への助成
- ◆青少年赤十字加盟校の登録拡大の取り組み
- ◆献血の実施
- ◆赤十字広報セットを活用した赤十字活動紹介
- ◆新たな赤十字奉仕団活動の団体募集

* 29年度の会費等の納入については、市民の皆様のご理解とご協力のもと目標額の21,183千円に対し19,102千円と、目標には達しませんでしたが、ご協力いただいた皆様方に改めて感謝申し上げます。

*会費等の納入をお願いするにあたっては、事業内容やお金の使われ方等について、今後とも自治会、コミュニティ振興会へ丁寧な説明を行い、日赤県支部と共に赤十字活動への理解を深めていきます。

2 高齢者、障がい者等の権利擁護

福祉サービス利用援助事業

*認知症や知的、精神の障がいなどで判断能力が不十分な方々の権利擁護の一環として取り組み、以下のようなサービスを行いました。

- ◆福祉や介護等の公的サービス、助け合いなどの私的サービスの利用手続き相談、つなぎ
- ◆公共料金や生活費、サービス利用料等の日常的な金銭管理
- ◆預金通帳や土地権利書など重要書類の保管 など

*本事業は、山形県社会福祉協議会（以下「県社協」）の委託事業であり、市社協は、基幹的社会福祉協議会として専門員、支援員を配置しています。

*専門員、支援員は、利用者へのよりよいサービス提供を目指し、エリア会議の開催による事例検討や悪質商法に関する情報提供を行うとともに、県社協等が実施する研修会に参加し、資質向上に努めました。

*相談件数については、包括支援センターやケアマネージャーなどの関係機関からの相談が増加し、相談から契約へ直結する件数が増え、26年度末で58件だった契約件数が、27年度末は78件、平成28年度末は91件、平成29年度末は109件と増加傾向は続いております。今後も認知症高齢者の増加や、家族関係の希薄化などによりさらに利用者は増加していくものと見込まれることから、受任体制の強化が喫緊の課題となっています。

成年後見事業

- *福祉サービス利用援助事業利用者の判断能力がさらに低下し成年後見への移行が必要となる事案や、身寄りがないなどの理由で市長が成年後見開始を申立する事案が増加しています。
- *29年度末で12名受任していますが、受任にあたっては、市社協事務局内に設置した受任検討委員会を開催して受任の可否を判断するとともに、後見業務の適正を期すため、成年後見事業業務審査委員会を組織しています。
- *成年後見業務の内容は以下のとおりですが、福祉サービス利用援助事業と同様、認知症高齢者の増加などにより本事業の利用が大きく伸びてきており、受任体制の強化が課題となっています。

- ◆医療・介護・福祉など生活面における身上監護
- ◆預金や不動産などの財産管理
- ◆契約の締結・解除 など

3 低所得者への支援

生活困窮者自立支援事業

- *平成29年度も酒田市と山形県（庄内町・遊佐町を管轄）から業務委託を受け、「生活自立支援センターさかた」を酒田市地域福祉センター内に開設しました。
- *各関係機関や公共施設等へ独自のパンフレットを配置したり、各種会議等において制度説明の時間を設けたりと、「相談の入口づくり」として、本事業及び自立支援センターの周知に努めました。
- *また、地域での何気ない会話の中で、相談に発展することも少なくないところから、手軽に持ち歩くことができる名刺版チラシを作成し、関係機関等

へ配布し活用をお願いしました。

- *年間の新規相談者実数は、酒田市が201名、庄内町が28名、遊佐町が16名でした。寄せられた相談内容件数は、酒田市が延1,325件、庄内町が延168件、遊佐町が延142件でした。
- *全体の新規相談件数は245件で昨年度より87件の減でしたが、相談内容件数については全体で1,635件と昨年度より589件増加しました。
- *相談者との面談は傾聴に努め、課題分析を行い、個別の状況に配慮し課題解決のための支援プランを相談者と協力して策定しました。支援プランは支援調整会議を開催し、支援に必要な関係機関から支援プランについて適切なプランであるか助言をいただくなど、より有効な支援策となるように協議しました。
- *当制度の特徴である「就労支援」については、相談者の強み（資格、得意なスキル等）を活かした求人情報とのマッチング、ハローワーク酒田等への同行支援、履歴書作成及び面接訓練の支援、就職後も定期的に連絡するなど丁寧かつ一人ひとりに寄り添った伴走型の支援を行いました。その結果、酒田市は52名、庄内町は3名、遊佐町は4名の方が就職、増収することができました。
- *cope東北サンネット事業連合と無償食糧提供の協定を結んでいることで、「今、お金も食べるものも無い」という緊急を要するケースにも対応できる体制を整えています。
- *また、緊急食料支援の取り組みに対する支援の輪が広がり、2つの企業（カーブス、和光食材株）から食料品や日用品の提供を受けることができ、有効に活用させていただきました。

①職員体制

- ◆所長1名（兼務）、副所長1名（兼務）
- ◆主任相談支援員1名、相談支援員1名、就労支援員1名配置

②支援調整会議

- ◆行政、関係機関との支援調整会議の開催（18回）

③周知・広報

- ◆事業周知のため酒田市広報相談欄に掲載（毎月1日号）
- ◆酒田市社協会報ふれあいに周知記事掲載（年3回）
- ◆パンフレット及び名刺版チラシの作成と関係機関への配置
- ◆ホームページへの掲載
- ◆単位民協、学区・地区社協、関係機関において制度説明実施

生活福祉資金貸付事業

- *本事業は、県社協からの委託を受けて実施しており、県社協や民生児童委員の皆様と連携して進めています。
- *29年度は生活困窮者自立支援事業と事業間連携を行ったことにより、民生児童委員や各関係機関からの情報提供により貸付利用に繋がったケースもありました。利用申込件数56件、貸付決定件数52件と昨年度よりやや減少となっており、資金種別としては緊急小口と教育支援資金が依然多い傾向にあります。
- *生活福祉資金の償還指導にあたっては、家庭訪問や電話等で生活の状況把握に努め、一人ひとりの状況に応じた適切な対応を心掛けました。

たすけあい資金貸付事業

- *市福祉課との連携のもと、生活保護受給者及び生活保護申請受理見込者で緊急かつ不時の出費を要する世帯に対し、資金の貸付を行いました。
- *償還については、市福祉課による適切な指導を要請し、償還が滞ることのないよう常に実態調査に努めました。
- *「生活困窮者世帯」に対する貸付では「生活自立支援センターさかた」の支援を受けることを条件に貸付けを行いました。29年度、貸付件数31件のうち生活困窮世帯への貸付は16件でした。

4 ボランティア等市民活動の振興と支援

ボランティア等市民による公益活動の推進

【ボランティアセンター、公益活動支援センターの事業】

- *ボランティアセンタースタッフ5名（兼務2名を含む）体制で、窓口2か所（地域福祉センター、交流ひろば）として、ボランティアセンター事業と市公益活動支援センター事業との一元的運営を推進しました。
- *ボランティアセンターと公益活動支援センターの名称の統一、組織や機能の統合などの課題について市当局に説明し、検討の促進を要請しました。
- *協議を重ねた結果、これまで以上に市との一体性を高め、ボランティア・公益活動のいっそうの振興を図るため、平成30年度から両センターを統合し、「酒田市ボランティア・公益活動センター」に名称を変更、主たる場所を交流ひろば内とし、運営を行うことになりました。

【具体的事業】

- * 窓口や電話等によるボランティア・市民活動に関する相談、紹介、マッチング等を行いました。
- * ボランティア・市民活動の裾野拡大等を目的に、市民を対象にした夏のボランティア体験を開催しました。27年度からメニュー追加した福祉教育等を目的とした手話体験等の学習会メニューも継続して行いました。
- * 助成金活用のメリットとデメリット、さらに、活用のための申請手続きを学ぶことで、NPOやボランティア活動のさらなるステップアップを図ることを目的に、「公益活動を推進するための研修会」を開催しました。
- * 活動者や団体、これから活動したい市民のつながりを作ることを目的にボランティア・市民活動交流会を開催しました。
- * 「広げようボランティアの輪」等の広域的な事業に参加し、ボランティア連絡協議会をはじめとする他団体等との連携、情報交換等に努めました。
- * 県社協等が主催する研修会に参加し、ボランティアに関する知識やスキルの向上に努めました。
- * 市からの委託を受け、公益活動の取り組みを応援するための「公益活動支援補助金」の採択団体審査、市民を対象とした「手話教室」、市内の小学校での「高齢者疑似体験事業」の運営、「元気シニアボランティア事業」の登録者管理等の業務を行いました。
- * 29年度新たな取組として、酒田日和山公園桜まつり開催時に、車いすの無料貸出しを行いました。身体障がい者や高齢者に配慮し、季節のイベントを楽しんでいただけるよう「思いやりでおもてなし」として、また、障害者差別解消法の実践として取り組みました。2日間、各4時間の活動を行い、1名の方から利用があり、感謝の言葉をいただきました。

【ボランティアに関する情報発信】

- * ボランティア・市民活動に関する情報紙「酒田市ボランティアセンターだより」を9回（各回約1,000部）発行しました。配布・配置先は公的機関・団体のみならず、広く一般市民が手に取りやすいように、コンビニや書店、商店などからも協力をいただきました。
- * ホームページでも、随時情報を掲載するとともに、ページの内容充実に努めました。
- * 27年度に市公益活動支援センターと団体登録の様式を登録しやすいように同じくしたことから、28年度に続き、29年度も「団体情報」のページに掲載される団体数を増やすことができました。また、酒田市ボランティアセンターだより等でQRコードを使って登録を呼びかけ、個人登録者（情報メール希望者）も増やすことができました。
- * 登録者や団体へ、メールやFAXにて随時情報を送信しました。

*より広い範囲への周知を目指して、SNS（Facebook等）を利用した情報発信を行いました。

【ボランティア活動保険加入手続き等】

*市社協（市地域福祉センターと市社協各支部）と交流ひろば（ボランティアセンター）で加入手続きや保険に関する相談対応などを行いました。29年度は、ボランティア活動保険に7,565人が加入しました。

社会福祉法人等との協働による公益的取り組みの推進

- *改正社会福祉法に社会福祉法人の責務として規定された公益的取り組みについて、平成28年度に市内社会福祉法人等に呼びかけ、実施した勉強会において、市社協に対しては、それぞれの活動を市民に向けた周知を図る広報や、各法人と地域をつなぐパイプ役などを期待する声が上がりました。
- *これを受け、平成29年度は社会福祉法人連絡協議会（仮称）に関する事務局長級職員意見交換会を実施し、連絡協議会設置について各法人の意見を聴取し、また、各法人の取り組みの情報交換等を行いました。

5 災害対策の実施

災害対策と被災地支援

①災害に備えたボランティア活動の展開

ア 災害ボランティアセンター（災害VC）設置・運営訓練の実施

- *市社協は、本市に災害が発生した場合、市の要請を受けてあるいは市社協の判断で災害VCを設置することになっています。そのため、地域福祉センターの防災訓練と併せて、災害VCの設置・運営訓練を実施しました。
- *訓練にあたっては、ボランティニアーズの発生場所と見込まれる自治会連合会、ボランティア活動の協力者となるボランティア連絡協議会及び関係団体などの参加協力を得て実施しました。
- *訓練は開設後、数日経過した災害VCの流れの訓練とし、全体ミーティング、各班ミーティング、ボランティア活動希望者・団体受付、ボランティア活動保険加入手続き、ボランティア支援要請受付、マッチングの一連の流れを確認しました。
- *山形県・酒田市の合同総合防災訓練にも参加し、開催地域住民の協力を得て同様の訓練を行いました。
- *災害VCに関する研修会に参加し、知識や技能の習得に努めました。
- *地域福祉センターが市から津波避難ビルの指定を受けていることから、地

域福祉センター入居団体、近隣住民、市担当者の参加協力を得て、津波避難者受け入れ訓練を行いました。

イ 災害VCについての理解促進と協力者の確保

*公益活動支援センターとの共催、自主防災協議会の協力を得て、山形県危機管理アドバイザーの齋藤昭氏を向かえ、「避難所開設・運営の基礎」と題し、これまでの事例を紹介していただきながら、避難所開設の基礎知識や避難所での生活ルールづくり、運営体系などについての研修会を開催しました。

*「災害ボランティアセンターの運営等に関する協定」を締結している酒田青年会議所が主催する防災体験フェスティバルに参加し、連携強化を図りました。

ウ 除雪ボランティア活動の展開

*日向地区において、地域支え合い活動の一環として、コミュニティ振興会、市、市社協が呼びかけ、ボランティアを募り、2回の一斉除雪を行いました。

②東日本大震災被災地及び本市への避難者支援

ア 被災地支援活動の実施

【被災地への支援活動】

*被災地支援活動を行っている「酒田ボラバスネットワーク」への支援活動として、参加の呼びかけ、福祉バスの利用支援などを行いました。

*被災地の福祉作業所の缶バッヂ等の製品販売を行い支援しました。

*ボランティア団体や市民に呼びかけながら、被災地での追悼事業への協力を行いました。

【義援金の受付送付（発生直後～H30／3／31現在）】

*集約送付額は、96,891,169円（市85,457,305円、市社協11,433,864円）となっています。

【東日本大震災追悼の集いの開催等】

*3月11日に市との共催で開催し、震災発生時刻の14時46分に合わせ黙とうを行い、追悼の意を表明するとともに、震災を忘れないことや支援活動を継続していくことを誓い合いました。

*「7年目のキャンドルナイト」行事に、ボランティアの協力を得て作った絵灯籠を展示しました。

イ 本市への避難者に対する支援

*避難者生活支援相談員2名体制で、引き続き、相談員を中心に、避難者世帯の訪問、交流の場づくり、情報紙の発行、各種相談などを行いました。また、市や県、県社協、支援団体等との連携に努めました。

6 相談事業の推進

窓口相談、心配ごと相談、地域あんしん相談

- * 地域福祉センター並びに各支部で、隨時、窓口相談を行いました。
- * 心配ごと相談は、人権擁護委員に相談員をお願いし、毎月第1・第3・第5火曜日（9:00～12:00）に地域福祉センターで実施しました。
- * 29年度に心配ごと相談所に寄せられた相談件数は9件で、28年度より3件減少しました。
- * 新・草の根事業メニューの地域あんしん事業による相談については、それぞれの学区・地区社協の実情に応じて、各コミュニティセンター等で実施しました。

7 介護及び障がい福祉サービス事業の推進

- * 市社協の介護サービス事業は、住み慣れた地域で安心して暮らせる環境づくりという地域福祉推進の一環として、事業を行っています。実施にあたっては、利用者本位のよりよいサービスを提供するために、内部研修の実施、外部研修への積極的な参加などを通じて、職員の資質向上を図っています。
- * 社協ならではの、行政及び社協内の部署の垣根を超えての協力体制を基に生活困窮者などの地域の課題解決に向けた活動を展開しました。
- * 認知症について、実際にサービス提供を行なう場面や相談する場面において適切な説明を行うことにより、市民の理解を深め、認知症になつても安心して過ごせる地域つくりに務めました。
- * 社協独自の活動を実施するためには、介護サービス事業における安定した収益の確保が不可欠です。介護報酬の引き下げ等厳しい経営環境下のなか、今後も安定した収益を確保する必要があります。
- * 平成29年4月から開始された総合支援事業のA型（要支援1及び2の方を主に対象）については、行政と協働し、その対象とされた方々への支援に努めます。

居宅介護支援事業

- * 主に利用者の介護支援計画（ケアプラン）を作成する事業で、ケアマネジメントを適切に行い、利用者の日常生活動作、生活習慣に合わせた計画支援の見直し、評価を継続して行いました。

- * 医療と介護の連携強化の観点から、主治医と在宅サービス提供体制の連携を図りました。また、医師会主催の研修会へ参加し医療関係者との新たなネットワーク構築に努めました。
- * ちようかいネットを活用し、セキュリティ研修も踏まえ有効活用することで、迅速丁寧に利用者支援を行っています。また、酒田地区医師会が行うモデル事業（モバイル端末を使用した医療・介護連携）へユーザーとして協力しました。酒田地区医師会より、事業化する旨の報告をいただいています。
- * 居宅介護支援事業所として唯一、飛島に在住されている介護認定者を担当しており、島民のケアマネジメントを継続して行っています。このことにより、介護が必要になっても飛島で過ごすことができるよう一役を担っています。
- * 各市町村より認定調査業務を請け負い、介護認定更新業務が滞ることがないように協力しています。飛島における更新認定調査業務を全て実施しています。
- * 居宅介護支援事業所として、定期的に研修を企画、実施しております。これは、特定事業所加算に必要な要件であり、加算の目的である職員の知識及び技術の向上が図られています。
- * 市が行っている自立支援型ケア会議へ、事例提供者として参加することにより、専門職、行政職員より助言をいただき、ケアマネジメントに活かしています。

障がい児・者相談支援事業

- * 特定相談支援事業者として、障がい児・者相談支援事業を行っており29年度も障がい児・者の相談に応じるとともに、サービス利用計画の作成、モニタリング等の相談支援を行いました。
- * 障がい児の卒業後進路相談を受け、養護学校授業参観を行い、学校関係者と情報交換を行いました。今後も、『生涯支援』に向けて取り組んでいきます。
- * 生活自立支援センターさかた合同支援調整会議へ参加し、多職種との連携を図ることで、利用者の情報を共有し、包括的支援に努めてきました。
- * 視力障害者協会の要請を受けて、県内外の事業者と連携を図り、同行援護支援調整を行いました。今後も、視力障害者の積極的な社会参加の支援に努めています。
- * 共に働く共生社会を目指し、障がいがあっても働く意欲のある方に対して、企業のトライアル雇用への橋渡しに取り組みました。
- * 相談支援部会や各種外部研修へ積極的に参加し、知識・技術の向上を図り、

ケアマネジメントの資質向上に努めました。

訪問介護事業

- * 介護が必要な在宅の高齢者や障がい者に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、自立支援とともに介護者の身体的・精神的負担の軽減を図りました。
- * 利用者個人の目標を大切に、利用者との信頼関係構築に努めました。
- * 3名のサービス提供責任者を中心に、訪問ヘルパーのチーム力の強化と、書面での引継ぎを徹底し、連携のとれたサービス提供を行いました。
- * ヘルパー研修会を開催し、知識・技術等の資質向上に努めました。

通所介護事業（デイサービスセンターいずみ、デイサービスセンター松山）

【通所介護事業】

- * 各利用者のケアプランに基づき、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身の機能の維持向上に努めました。
- * 利用者や家族から親しまれる施設づくりに努めるとともに、利用者の生活の安定と介護者の負担軽減を図りました。
- * 各利用者の目標に合わせ、その人らしい生活を送られるように、体操やレクリエーションを提供し、日常生活動作の中で機能向上を目指しました。
- * 地域の保育園や小中学生等の訪問、学生の実習・福祉体験、福祉団体やボランティアの訪問、協力を積極的に受け入れ、地域との交流を深めました。
- * 職員体制の充実を図り、より良い看護、介護体制で支援することができました。

【認知症対応型通所介護事業】

- * 「認知症になっても支えがあればその人らしく生活できる」の目標を掲げ、これまで歩んできた日々を大切にし、寄り添う介護を実施しました。
- * 職員研修を充実させ質の向上を図りました。
- * 認知症高齢者だけでなく、家族支援を踏まえて、可能な限り在宅での生活が維持できるよう支援を行います。
- * 職員体制の充実を図り、利用者に対し適切かつより良い対応を行う事ができました。

地域包括支援センター（にいだ）

- * 市の委託事業である総合相談、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント、介護予防ケアマネジメントに取り組みつつ、担当生活圏域（浜田学区、

若浜学区、飛島）の高齢者等の状況把握に努め、高齢者等の生活・身体上の問題に対して早急な対応を行いました。

- *要援護高齢者等やその家族等の立場に立った相談を行い、必要な保健・福祉・介護サービスと権利擁護に関する支援を行いました。また、ゴミ屋敷や虐待など、関係者と情報共有を図り、地域でも課題と感じている部分を把握し、包括的、継続的に対応できるように努めています。
- *要支援・要介護状態になる前からの一貫性、連続性のある支援体制が確立するよう、介護予防、自立支援のための事業を実施しました。包括支援センターでは昨年度まで行っていたサロン内容をいきいき百歳体操へ変更し、元気シニアボランティアを中心に開催しました。住民が「参加者」と「担い手」の双方の立場で参加できる社会資源として、活用できるように実施しております。また、介護予防と居場所づくりを目的に各自治会や学区社協、コミュニティ振興会を対象に「いきいき百歳体操」を紹介し、事業立ち上げの支援を実施しました。
- *職員全員が認知症予防キャラバンメイトの資格を取得したことを活かし、認知症ケアを推進するとともに、市の開催する認知症カフェへの協力や認知症サポート養成講座を市と共に催で行い、認知症に関する学習、介護者同士の意見交換・交流などを通して、介護者の激励と認知症に対する地域住民・地域企業の理解の促進を図りました。安心おかれり登録、さかた声かけ隊の事業周知に努め、本事業の登録を支援することにより、認知症になつても安心して過ごせる地域を目指しています。
- *地域包括ケアの推進について、三者合同会議、浜田学区ブロック会議、第2民協定例会議等、地域での福祉関係の会議へ参加しました。また、飛島地区と若浜学区では自治会単位で地域ケア会議を開催しました。医療・介護連携として、酒田地区医師会・歯科医師会との会議、研修に参加しました。また、ちようかいネットの活用を促進し「医療情報ネットワークちようかいネット」のヒアリングを受けて、更なる医療情報ネットワークシステムの構築に協力しています。いずれも関係者との連携の強化、情報の共有を図っています。
- *平成29年度から実施された介護予防・日常生活支援総合事業の対象者に対し、適切にケアマネジメントを行うために説明を行うとともに、各関係者への相談対応・周知を図りました。
- *第2層生活支援コーディネーター業務を酒田市より受託し、酒田市とともに担い手養成講座の開催、また担当圏域の各団体に対して、通いの場、生活支援について説明の機会を持ち検討することにより、いきいき百歳体操等の開催に至っております。
- *今後も地域資源を結ぶネットワークの構築に取り組み、地域課題や個人が抱えている問題の把握とその課題に対しさまざまなアプローチを検討し、

解決に努めています。

8 広報活動、顕彰、慰霊事業の実施

広報活動

- *会報「ふれあい」を3回発行しました。
- *内容については、市社協事業や運営状況、地域福祉に関する情報、学区・地区社協の取り組み、赤い羽根共同募金事業の実施状況等を掲載し、情報の共有に努め、写真やイラストを多く使って、見やすい会報を心がけました。
- *引き続き、会報編集委員会を設け、見る立場からの意見をいただき、より多くの方に見ていただけるよう工夫に努めました。
- *前述の委員会での意見をもとに、今年度は8ページのうち2ページ（表裏の表紙）をカラー印刷としました。また、第41号（平成30年3月15日発行）より、表紙の題字「ふれあい」に、市内の高校生の作品を使用しています。
- *引き続き、視覚障がい者のための音訳活動をしているグループ「声の広報」にご協力を願いし、必要な方にCD等による会報を届けていただきました。
- *「酒田市公益・ボランティアセンターだより」を9回発行しました。（再掲）
- *酒田市社会福祉協議会、酒田市ボランティアセンターとともにホームページにも情報を随時掲載しました。また、ソーシャルネットワーキングサービス（フェイスブック、ツイッター）も利用し、幅広い周知に努めました。

顕彰事業

- *12月5日（火）、市地域福祉センターを会場に、市主催の前田福祉賞表彰式と合わせて市社協表彰式を開催しました。
- *市社協表彰は、長年地域福祉活動に尽力され、顕著な功績をあげられた方を対象とするもので、29年度は、自治会長、民生児童委員、遺族会、障がい者福祉団体、市学区・地区社協福祉協力員、ボランティア活動を続けてこられた方々28名、1団体が受賞されました。
- *また、長年ふれあい給食調理ボランティアとして活動された5名の方と自立支援ボランティアとして活動された3名の方に感謝状を贈呈しました。
- *そのほか、29年度は、社会福祉協議会の事業に協力・援助いただいた方1名、3団体に対し感謝状を贈呈しました。

* 11月13日（月）に、新庄市民文化会館を会場に第67回山形県・県民福祉大会が開催され、酒田市関係者では、県知事表彰を12名、大会会長表彰を18名、県社協会長感謝状を2団体が、それぞれ受賞されました。

酒田市戦没者追悼式（平和祈念のつどい）の開催

* 7月5日（水）、市地域福祉センターを会場に、各遺族会のご協力をいただいて酒田市戦没者追悼式を開催し、戦没者の慰靈と恒久平和を祈念しました。

9 適正な法人運営と施設管理等の推進

法人運営全体

* 社会福祉法改正に伴い、28年度中に定款・規程等の変更したことにより、評議員の選任方法や任期、理事会・評議員会の開催時期等これまでと変わった法人運営となったことから、前例にとらわれない事務執行に努めました。

* 社会福祉法の改正による社会福祉法人制度の見直しについては、社協自らも社会福祉法に規定されている公的な性格を持つ民間福祉団体（社会福祉法人）であり、組織のガバナンスの強化や事業運営の透明性の確保など一層の自覚を持った組織運営の強化に努めています。

なお、29年度市社協事業報告・資金収支決算については、理事会及び評議員会の承認を得られ次第、速やかにホームページで公表します。

* 地域福祉センターが津波避難ビルに指定されていることから、災害時に近隣住民が避難してくることを想定し、近隣住民と地域福祉センター利用者団体の参加を得て、9月1日に避難者受け入れ訓練を実施しました。

* 事業所安全衛生委員会を定期的に開催し、産業医の助言を受けながら、職員の健診受診促進とその後のフォロー、インフルエンザ予防接種補助、職場巡回とその結果を踏まえた環境改善など、労働安全衛生に関する必要な措置を講じました。さらに、今年度から職員のストレスチェックを行い、心のケア・メンタルヘルスケアも実施しました。

* また、職員研修を兼ね、新規採用職員研修会やAEDの操作講習、交通安全講話を実施したほか、自己研修に対する助成や専門職種研修への職員派遣、ケース検討会等の内部研修、日常業務のなかでの職員の指導育成等を行い、接遇も含めた職員の資質向上を図りました。

地域福祉センターと八幡やまゆり荘の管理・運営

- * 地域福祉センターの管理・運営は、市からの受託事業として取り組んでおり、必要な修繕を行いながら、福祉関係者・入居団体をはじめとする多様な福祉活動、市民活動に利用していただきました。
- * 29年度は、通用口アルミ引き戸修理、自動ドア外側扉交換、照明器具修理点検、誘導灯設備修繕などの施設修繕を行いました。
- * 地域福祉センターの29年度の貸館利用数は、437件（前年度比94件減）、8,330人（前年度比2,322人減）でした。
- * 市社協では、団体・事業所等から寄贈された車いすを活用し、貸出事業を行っています。地域福祉センターでは、29年度は延べ100台の貸出を行い、一時外出や通院などに利用いただきました。
- * やまゆり荘は、市社協直営施設として管理・運営を行っており、29年度は、浄化槽送風配管修理、水道管凍結破損による修理などの施設修繕を行いました。
- * やまゆり荘の29年度の貸館利用数は、136件（前年度比7件増）、1,000人（前年度比126人減）でした。

福祉バス・日赤福祉バス・やまゆり号の運行

- * 福祉団体、福祉関連団体の学習・研修活動、福祉活動等に利用していただくことを通じて本市の福祉向上を図るため、市からの委託を受けて（やまゆり号は市社協所有）運行しています。
- * 29年度は、3台合わせて延べ382回、8,735人の利用がありました。28年度と比べて、運行回数、利用人数共に減少しています。

市社協所有山林及び新たに整備した駐車場の市移管協議

- * 八幡地区にある市社協所有の山林（昭和63年寄贈）について、山林の適正管理・保全能力等の観点から、市への移管を協議しましたが、継続案件となっています。
- * 23～24年度にかけて整備した駐車場の市への移管と合わせ、協議を継続します。

財源の確保及び基金の有効活用

- * 社協会費並びに共同募金による財源は、貴重な自主財源として組織運営及

び地域福祉事業の一部に充当されており、市民や法人事業所等の方々のご理解・ご協力が不可欠です。そのため、自治会長研修や学区・地区社協研修、市社協会報及びリーフレット等を通じて市社協の事業内容や経営状況を市民にお知らせし、社協会費や共同募金の使途を明らかにしました。

*基金の有効活用については、社会福祉法人制度改革に伴う社会福祉法改正を受けて、すべての社会福祉法人に対して公益的な取り組みをすることで地域に貢献すべきことが義務づけられました。そのため、社協として実施する財源として地域福祉基金の活用を引き続き検討します。

八幡・松山・平田支部運営

- *各支部には正職員1名、地域福祉専門員1名、事務員1名の計3名を配置し、各支部・地区社協の地域福祉活動の取り組みや地域特性を活かした活動を展開しました。
- *八幡支部では、管内の要支援介護認定に至らない高齢者を対象に生きがい活動支援通所事業（八幡ミニデイ）を概ね毎月4回（地区ごとには月1回）開催しました。
- *松山支部では、支所、包括支援センター、福祉関係団体と連携を深め、毎月実施している健康増進サロン「松山いきいきくらぶ」に協力しています。また、中高年男性の居場所づくりとして「おとこカレーくらぶ」を開設しました。
- *平田支部では、地域包括支援センターひらたと合同で、一人暮らし高齢者世帯等延べ68世帯を訪問して生活状況や健康状態等を把握し、必要な福祉サービスの情報提供や市関係課へのつなぎを行いました。
- *8月に平田地区社協連絡会を開催し、各地区の事業実施状況についての情報交換と今後の事業についての意見交換を行い連携を深めました。
- *三支部に共通することとして、福祉サービス利用援助事業や地域支え合いなどの業務が拡大するなか、限られた人員で本部・支部がより効率的・効果的に事業を運営するために、職員3名の業務分担を明確にして、地域福祉課職員同士が一体となり情報共有しながら事業に取り組みました。

市社協機関会議等の開催と関係会議への出席等

- *理事会、評議員会のほか、総務財政部会、地域福祉・ボランティア部会、介護保険部会、共同募金部会の4専門部会を開催し、市社協の方針等について意思決定を行いました。

- * 日頃からお世話になっている自治会長（支部では福祉推進員）、コミュニティ振興会長等を対象にした研修会・説明会を、旧市街地、旧市公民館地区、支部ごとに開催し、市社協の事業説明とともに市社協会費、共同募金、日赤社資等の集約について協力をお願いしました。
- * 市自治会連合会（自治連）と共に開催している旧市街地の新自治会長研修会では、社協事業の概要と、新・草の根事業の主要事業である見守りネットワーク支援事業について説明しました。
- * このほか、学区・地区社協の諸会議等へ市社協職員が積極的に参加とともに、市をはじめとする関係団体の会議へも随時参加しました。さらに、学生実習の受け入れや講演等の要請に対しても積極的に対応しました。

むすびに

以上が、29年度の事業概要です。事業実施に当たりまして多大なご協力を賜りました皆様方に、重ねて深く感謝申し上げます。

福祉でまちづくりを進めている市社協は、これからも、行政、地域、市民の皆様、福祉団体・関係者、事業者等とのつなぎ役、「支え合いの要」としての役割を果すとともに、自らも具体的な活動を提唱し、実践していきます。

関係の皆様には、引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各事業の詳細は、次のページからの事業実施概要（付属資料）に記載していますので、ご参照をお願いいたします。

第 1 号 議 案 資 料 (付 屬 資 料)

平成 29 年度
事業実施概要
(付属資料)

自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人 酒田市社会福祉協議会

1 市民による支え合い活動の推進

新・草の根事業

学区地区 社 协	見守り支援事業			合同研修		ふれあい給食		地域交流		地域あんしん	介護予防	
	ネットワーク 対象者数	福祉 隣組数	福祉 協力員数	回 数	延人数	回 数	延人数	回 数	延人数	回 数	回 数	延人数
琢 成	396	239	19	2	125	7	531	98	1,464	45	6	228
浜 田	135	97	32	4	188	15	721	30	1,168	26	8	287
若 浜	86	79	18	2	99	10	568	226	2,518	24	7	197
富士見	67	58	11	2	98	6	227	63	1,133	24	8	261
亀ヶ崎	103	112	18	2	94	7	501	108	935	28	8	371
松 原	91	74	18	2	122	7	198	19	596	38	11	461
港 南	105	60	9	2	60	6	583	10	251	24	8	223
松 陵	83	61	17	2	42	10	484	12	331	24	8	509
泉	25	24	11	2	89	9	108	10	1,860	24	6	178
宮野浦	59	54	12	2	64	15	407	63	1,487	24	8	188
飛 島	42	13	5	2	38	3	76	10	94	24	6	186
西荒瀬	19	18	15	2	49	6	173	59	796	24	9	128
新 堀	49	58	10	2	76	6	234	10	184	24	9	308
広 野	24	25	9	2	65	6	71	27	742	24	7	400
浜 中	3	4	3	2	30	2	60	10	166	24	7	114
黒 森	23	5	7	2	42	2	43	13	1,732	24	7	301
十 坂	36	34	10	2	47	4	129	10	968	24	9	513
東平田	91	46	5	2	62	5	85	76	1,100	24	5	95
中平田	28	11	7	2	60	6	54	18	196	24	5	92
北平田	24	14	8	2	77	5	86	24	660	24	6	124
上 田	36	28	11	2	54	6	78	12	100	24	8	189
本 櫛	31	29	19	2	86	6	113	32	576	24	10	211
南遊佐	54	33	10	2	65	5	100	10	162	24	7	234
小 計	1,610	1,176	284	48	1,732	154	5,630	950	19,219	593	173	5,798
一 條	41	33	33	2	62	2	153	68	931	24	6	210
観音寺	53	47	47	2	57	3	147	60	1,028	31	6	146
大 沢	26	14	14	2	42	2	100	41	577	24	6	281
日 向	36	23	23	5	177	6	250	24	284	24	6	202
小 計	156	117	117	11	338	13	650	193	2,820	103	24	839
南 部	13	25	8	3	59	6	53	10	298	30	5	102
山 寺	7	12	4	2	43	6	71	10	183	24	7	117
松 嶺	88	139	13	2	57	6	206	13	293	24	7	191
内 鄉	60	96	12	2	41	6	51	14	541	24	5	91
小 計	168	272	37	9	200	24	381	47	1,315	102	24	501
田 沢	63	37	8	2	36	2	103	88	692	24	5	130
東 陽	200	49	14	3	101	3	115	145	1,383	24	6	241
郡鏡・山谷	20	15	14	2	29	2	39	115	1,089	24	5	141
南平田	71	15	23	2	31	2	44	36	557	24	4	167
砂越・砂越緑町	101	34	3	2	52	2	78	17	296	24	5	153
小 計	455	150	62	11	249	11	379	401	4,017	120	25	832
合 計	2,389	1,715	500	79	2,519	202	7,040	1,591	27,371	918	246	7,970

赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金活動

(1) 共同募金実績

(単位：円、%)

委員会名	目標額	実績額	達成率	増減
酒田市委員会	12,939,000	12,614,036	97.5%	△324,964

(2) 歳末たすけあい募金実績

(単位：円、%)

委員会名	目標額	実績額	達成率	増減
酒田市委員会	4,000,000	4,086,729	102.2%	86,729

(3) 共同募金助成内訳

A助成（山形県共同募金会で決定される、施設、団体への助成）4,780,000円

B助成（社協への地域福祉活動助成）6,075,654円

C助成（前年度歳末たすけあい募金による助成を実施した後の余剰金）480,087円

① A助成

福祉車両整備事業費（1団体）	1,500,000円
*NPO法人支援センターなのはな畠	
社会福祉法人保育事業「福祉の心」（17団体）	1,020,000円
*酒田報恩会保育園 *新堀保育園 *十坂保育園 *北平田保育園 *小鳩保育園 *西荒瀬保育園 *亀ヶ崎保育園 *北新橋保育園 *若浜保育園 *泉保育園 *黒森保育園 *浜中保育園 *宮野浦保育園 *広野保育園 *アテネ幼稚園 *若宮保育園 *酒田ふたば園	
障がい者小規模作業所支援事業（3団体）	350,000円
*NPO法人みらいず *NPO法人支援センターなのはな畠 *NPO法人支援センターふれあい工房	
民間学童保育所支援事業（9団体）	1,100,000円
*泉第1学童保育所 *宮野浦学童保育所 *南平田学童保育所 *平田学童保育所 *西荒瀬学童保育所 *新堀学童保育所 *広野学童保育所 *浜中学童保育所 *黒森学童保育所	
地域在宅・特別在宅事業（6団体）	810,000円
*松原学区社協 *亀ヶ崎社協 *ちょうかい子育て応援団 *泉学区子育て応援団 *NPO法人宮野浦創世会議ホッとなる *ほっとハート庄内	

② B・C助成

福祉育成援助活動費（12団体）	4,377,741円
*酒田市ボランティア連絡協議会 *酒田市遺族会 *酒田市自治会連合会	
*酒田市民生委員・児童委員協議会連合会 *酒田市電気工事組合	
*八幡遺族会 *遺族会松山支部 *内郷地区社協 *南部地区社協 *平田遺族会	
*平田ボランティア連絡協議会 *酒田市社協	

高齢者福祉活動費（5団体）	579,000円
*酒田市老人クラブ連合会酒田支部 *酒田市老人クラブ連合会八幡支部	
*酒田市老人クラブ連合会松山支部 *酒田市老人クラブ連合会平田支部	
*酒田市社会福祉協議会	
児童・青少年福祉活動費（20団体）	720,000円
*NPO法人ぐくほれんwith酒田 *16法人保育園 *南部地区社協	
*酒田市子供まつり実行委員会 *ごろにやんくらぶ	
障がい児（者）福祉活動費（15団体）	759,000円
*酒田飽海鍼灸マッサージ師会 *NPO法人酒田市障がい者福祉会	
*NPO法人支援センターふれあい工房 *社会福祉法人酒田市あすなろ福祉会	
*酒田手をつなぐ育成会 *八幡手をつなぐ育成会 *松山・平田手をつなぐ育成会	
*八幡身体障害者更生会 *松山障がい者福祉会 *平田身体障害者福祉協会	
*スワンの会 *NPO法人みづば *ワークショップ・ヤッホー *NPO法人 障がい者サポートセンターあらた *障がい福祉サービス事業所たぶの木	
母子・父子福祉活動費（1団体）	120,000円
*酒田市母子福祉ねむの木会	

(4) 歳末たすけあい募金助成内訳

①低所得世帯へとその児童への助成

(単位：世帯、人、円)

世帯人数	酒田支部		八幡支部		松山支部		平田支部	
	件数	単価	件数	単価	件数	単価	件数	単価
1人世帯	64	2,000	25	5,000	26	5,000	44	5,000
2人世帯	135	3,000	12	6,000	11	7,000	17	6,000
3人世帯	117	5,000	11	7,000	3	10,000	9	7,000
4人以上	103	7,000	13	8,000	2	12,000	10	8,000
児童への贈り物	430	1,000	36	1,000	2	3,000	26	1,000
合計	849	2,269千円	97	414千円	44	267千円	106	491千円
戸別募金額	100		300		300		300	

②歳末たすけあい地域福祉事業

高齢者クリスマス交流事業に70,958円助成（八幡支部）

高齢者クリスマス交流事業に34,566円助成（松山支部）

※平成29年度の歳末たすけあい募金による助成合計額は、3,546,524円

(29年度歳末たすけあい募金実績4,086,729円との差額540,205円は

30年度のC助成)

赤十字活動

(1) 社資納入状況

年度	目標額	実績額	達成率
平成 29 年度	21,183,000 円	19,102,030 円	90.2%
平成 28 年度	20,446,000 円	19,268,529 円	94.2%

○社資納入実績内訳

一般社資		法人社資		計
会費	寄付金	会費	寄付金	
10,209,470 円	8,884,188 円	0 円	8,372 円	19,102,030 円
19,093,658 円		8,372 円		

*会費とは、日本赤十字社の会員（住所、氏名が明確な方）として納めていただく納付金のことです。日赤山形県支部では、年額 700 円以上と定めている。住所・氏名が明確でない場合、または、納付金が 700 円未満の場合は、寄附金扱いとしている。

○支部別実績及び交付金

支部名		酒田支部	八幡支部	松山支部	平田支部	計
実績額		15,830,130 円	1,162,700 円	916,300 円	1,192,900 円	19,102,030 円
件数	会費扱い	9,787 件	1,661 件	1,309 件	1,721 件	14,478 件
	寄附扱い	125 件	0 件	0 件	0 件	125 件
	計	9,912 件	1,661 件	1,309 件	1,721 件	14,603 件
交付金		1,583,013 円	116,270 円	91,630 円	119,290 円	1,910,203 円

(2) 災害救援事業（被災状況及び見舞金、救援物資の交付状況）

区分	件数 (件)	被災者 (人)	見舞金額 (円)	救援物資		
				毛布	緊急セット	学用品
全焼	2	7	80,000	6	3	0
半焼	1	3	20,000	3	1	0
部分焼	0	0	0	0	0	0
ぼや	0	0	0	0	0	0
災害死亡者弔慰金(火災による)			1 人	40,000 円		

(3) 講習会の実施状況

- 救急短期講習・・20回 699名

(4) 義援金の受付（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日まで）

- ・東日本大震災義援金 (10 件 611,459 円)
- ・新潟糸魚川市大規模火災義援金 (8 件 382,173 円)
- ・熊本地震災害義援金 (3 件 167,644 円)
- ・秋田県大雨災害義援金 (5 件 117,625 円)
- ・平成 29 年 7 月 5 日からの大雨災害義援金 (8 件 87,509 円)

・NHK海外たすけあい義援金 (1件 1,000円)

(5) 各種団体への助成

団体名	酒田市地区からの助成額	山形県支部からの助成額	主な活動
酒田市献血推進連絡協議会	166,000円	—	15地区へ助成、総会・研修
酒田市赤十字奉仕団	—	80,000円	ふれあい給食、地域奉仕活動
酒田市本楯赤十字奉仕団	—	50,000円	老人給食、清掃ボランティア
酒田市松山婦人赤十字奉仕団	—	50,000円	ふれあい給食、施設ボランティア
青少年赤十字加盟校3校 (若浜小、西荒瀬小、第六中)	各15,000円	—	清掃ボランティア、除雪ボランティア

(6) 献血実施状況

確保目標(人)	受付(人)	採血(人)	達成率(%)
200ml	4,009	115	98
400ml		2,915	
—	801,800ml	—	1,048,000ml 130.7

※目標総数4,009人の内訳

200ml:49人 400ml:1,980人 (200ml=1単位)

(7) その他の活動

- ・弔辞、奉呈事業資材(ローソク)の配布 隨時
- ・救急箱の貸し出し 2件
- ・テントの貸し出し 3件
- ・野外炊飯器の貸し出し 1件
- ・赤十字関係者のつどいへの参加 平成29年10月24日

2 高齢者、障がい者等の権利擁護

福祉サービス利用援助事業

(相談内容別件数)

相談内容／相談件数	H29	H28	H27
福祉サービスの手続援助	57	50	34
金銭管理	498	248	319
書類等預かり	3	13	36
保健サービス	0	3	0
医療機関	6	2	1
福祉サービス苦情	0	1	0
生活設計	4	15	17
本事業関係	94	84	55
成年後見制度に関する相談	5	1	4
その他	33	42	13
合 計	700	459	479

○契約内容別件数

・契約種別件数

継 続	91	78	58
新 規	36	31	29
解 約	18	18	9
計	109	91	78

・契約者状況別件数

認知症等高齢者	69	54	43
精神障がい者	21	15	18
知的障がい者	15	16	13
その他	4	6	4
計	109	91	78

・世帯類型別件数

在宅独居	37	34	25
在宅同居	11	14	15
医療機関	7	6	4
老人保健施設	5	2	3
特別養護老人ホーム	7	4	2
グループホーム	12	11	12
ケアハウス	9	8	7
有料老人ホーム	14	12	8
その他	7	0	2
計	109	91	78

・援助内容別件数(延べ件数)

福祉サービス利用援助	109	91	78
日常的金銭管理サービス	109	91	78
書類等預かりサービス	106	86	74
計	324	268	230

・解約事由別件数

成年後見制度利用	1	3	4
施設入所・移行	0	1	0
死亡	8	7	4
親族への移行	4	0	0
本人へ返却	3	3	1
その他	2	4	0
計	18	18	9

成年後見事業

民法に定められた成年後見制度で、山形家庭裁判所酒田支部からの成年後見事件について法人として成年後見人の受任を行うもの。

加齢や障がいなどにより判断能力が低下した者の契約手続きなど、法律行為を代理し本人の権利を擁護する事業。

・業務審査委員会及び受任検討委員会開催状況

平成 29 年 10 月 19 日 (木) 受任検討委員会 事案 1 件

平成 30 年 3 月 14 日 (水) 受任検討委員会 事案 1 件

平成 30 年 2 月 21 日 (水) 成年後見業務審査委員会

・受任状況

	件数合計	保佐	補助	後見
平成 29 年度新規受任件数	1	0	0	1
終了件数	0	0	0	0
現在受任件数	12	1	0	11

3 低所得者支援

生活困窮者自立支援事業（生活自立支援センター）

新規相談受付数（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
男性	102	15	7
女性	99	13	9
合 計	201	28	16

年齢層（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
～10代	4	0	0
20代	14	3	1
30代	22	4	1
40代	47	9	4
50代	37	3	4
60～64歳	18	5	1
65歳以上	47	1	4
不明	12	3	1
合 計	201	28	16

相談内容（延）	酒田市	庄内町	遊佐町
病気や健康、障がいのこと	100	18	8
住まいについて	70	0	3
収入・生活費のこと	348	35	27
家賃やローンの支払のこと	66	11	9
税金や公共料金等の支払について	65	12	15
債務について	80	8	13
仕事探し、就職について	306	46	21
仕事上の不安トラブル	38	5	6
地域との関係について	2	0	0
家族との関係について	32	15	15
子育てのこと	1	0	0
介護のこと	6	0	2
ひきこもり・不登校	43	10	7
DV・虐待	6	0	1
食べるものが無い	46	6	4
子どもの教育費について	44	0	0
ひとり親世帯	15	1	1
その他	57	1	10
合 計	1325	168	142

支援調整会議	酒田市	庄内町	遊佐町
支援調整会議開催数（回）	18	8	8
新規支援プラン数	41	7	7
支援期間延長プラン数	8	2	1
支援プラン終結数	30	1	5

就労支援状況（人）	酒田市	庄内町	遊佐町
就職決定者	44	3	4
就職後に離職した者	6	0	0
離職後に再度就職した者	1	0	0
障がい者作業所通所者	0	0	0
増収した者	13	0	0

フードバンク	酒田市	庄内町	遊佐町
食品提供者（人）	68	7	5

生活福祉資金貸付事業

(相談件数 157件)

資金種別	受付件数	決定件数	備考
総合支援資金	1	1	
福祉資金	12	11	取下げ1件
緊急小口(福祉)	23	20	不承認3件
教育支援資金	19	19	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	1	

たすけあい資金貸付事業

貸付件数	貸付額	返済件数 (過年度含)	返済額
32	1,117,000	126	903,182

4 ボランティア等市民活動の振興と支援

ボランティアセンター・公益センターの一元的運営

(1) ボランティアセンター運営委員会の開催

- ・第1回(6月28日)・・・29年度事業計画について
- ・第2回(10月31日)・・・夏のボランティア体験事業等事業報告、ボランティア・市民活動交流会の開催について、防災研修会の開催について、NPO・ボランティア団体向け研修会について
- ・第3回(3月22日)・・・29年度事業報告について、30年度酒田市社協事業計画(案)(ボランティア関係)について、ボランティアセンター・公益活動支援センターの統合について

(2) ボランティアに関する普及・啓発、人材育成、交流等

○主催・公益活動支援センターとの共催事業

- ・「あなたのボランティア魂に灯をつける!!かもしれない!?夏のボランティア体験」はじまりの会(7月9日、他随時)・・・参加者24名(スタッフ等含む)ボランティア体験(7月15日~8月31日)・・・参加者28名※うち学習会のみ1名(のべ37メニュー)、参加団体37(のべ37メニュー)夏ボラカフェ(9月9日)・・・参加者14名(スタッフ等含む)
- ・「公益活動を推進するための研修会~助成金の周知と申請手続きなどを学ぶ」(1月16日)・・・参加者42名(スタッフ等含む)

- ・「しりあう・つながる・何か生まれる!!かもしれない!?交流会～ボランティア・市民活動交流会～」（2月17日）・・参加者55名（スタッフ等含む）団体数20

○共催、参加事業

- ・庄内地域広げようボランティアの輪連絡会議主催
「明日からのボランティア活動をより楽しくするために」（講演・グループトーク）（11月15日）・・参加者41名（うち酒田11名、スタッフ等含む）
- ・里仁館主催
「7年目のキャンドルナイト」（3月11日）・・ボランティアと絵灯籠を作成し参加

○相談、活動のコーディネート

ボランティア・市民活動に関すること（ボランティアをしたい、ボランティアを探している等）、団体の活動周知に関すること、補助金に関すること、ボランティア活動保険に関することなどの相談を、電話、窓口、メールなどで受け、隨時コーディネートを行った。

（3）ボランティアに関する情報発信

- ・公益・ボランティアセンターだより 9回 各約1000部発行
- ・ホームページを活用して、最新情報を随時発信
- ・メール・FAXでの情報送信 登録団体・登録者へ

（4）市よりの受託事業

○公益活動支援センター業務

- ・公益活動支援補助金・・相談、申請受付、審査会開催など
- ・公益活動団体の紹介ブックレット（簡易版）発行
- ・飛島ボランティア活動支援補助金・・相談、申請受付など

○福祉の担い手育成事業

- ・高齢者疑似体験事業 市内の小中学校14校 18回実施

○手話奉仕員育成事業

- ・手話教室の実施

手話奉仕員養成講座 全40回 参加者18名（うち12名修了、9名に修了証）

ステップアップ講座 全20回 参加者13名

○元気シニアボランティア事業

対象地区 浜田・若浜・亀ヶ崎・松原・港南・富士見・泉地区
登録者16名（うち活動者16名）

ボランティア保険加入手続き

ボランティア活動等を行う市民の皆様が安心して活動を実施するために、全国社会福祉協議会が一括で損害保険会社と契約する保険の取りまとめ窓口として、受付事務を行いました。

(酒田支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	52	53	2761	2790
ボランティア行事用保険	23	0	延べ 1855	553
福祉サービス総合補償	7	0	198	255
送迎サービス補償	1	0	延べ 500	延べ 300
社協サロン保険	0	0	0	0

(八幡支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	1	0	8	9
ボランティア行事用保険	0	0	0	0
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	0	0	0	0

(松山支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	4	0	104	104
ボランティア行事用保険	4	0	185	40
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	0	0	0	0

(平田支部)	団体数	個人	合計人数	前年度
ボランティア活動保険	20	0	743	557
ボランティア行事用保険	7	0	547	376
福祉サービス総合補償	0	0	0	0
送迎サービス補償	0	0	0	0
社協サロン保険	5	0	664	664

	団体数	個人	合計人数	前年度
総合計	124	53	7565	5648

5 災害対策の実施

災害時の対応と災害に備えたボランティア活動

- ・減災研修会（6月17日）「災害体験フェスティバル」酒田JC主催
- ・社協防災訓練（9月1日）・・災害ボランティアセンター設置訓練
- ・県・市合同総合防災訓練（9月3日）・・災害ボランティアセンター設置訓練
- ・避難所開設・運営研修会（11月29日）・・参加者58名（スタッフ等含む）
　　講師：山形県危機管理アドバイザー・山形県危機管理防災対策推進員
- ・日向地区除雪ボランティア（1月27日、2月10日）・・日向コミュニティ振興会、市と企画。全2回。参加者85名、53名（スタッフ含む）
- ・名取市閑上地区追悼行事への協力（2月）・・酒田市職員を通じ灯篭絵の作成協力

平成 29 年度 避難者生活相談支援事業 会議・交流会等

4月	13(木)手芸の会 18(月)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(火)手芸の会
5月	11(木)手芸の会 18(木)手芸の会 16(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 23(火)被災者生活支援調整会議(山形)
6月	8(木)手芸の会 20(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 22(木)手芸の会 26(月)酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議
7月	6(木)手芸の会 18(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(木)手芸の会
8月	17(木)手芸の会 22(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 24(木)被災者生活支援調整会議(山形) 31(木)手芸の会
9月	14(木)手芸の会 19(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(水)酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議 28(木)手芸の会
10月	2(水)やまがた避難者支援協働ネットワーク県全体意見交換会(山形) 12(木)手芸の会 13(金)村山地域・庄内地域避難者のつどい 17(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 26(木)手芸の会
11月	9(木)手芸の会 21(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 27(月)被災者生活支援調整会議(山形) 30(木)手芸の会
12月	18(月)手芸の会 19(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 21(木)酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議
1月	11(木)カラオケの会 16(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 25(木)手芸の会
2月	8(木)手芸の会 20(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 22(木)手芸の会

	23(金)被災者生活支援調整会議(山形)
3月	11(土)追悼のつどい 15(木)手芸の会 16(金)酒田市避難者生活相談支援事業連絡会議 20(火)こんにちわサロン with 避難者相談会 29(木)手芸の会

*月1回、こんにちわだよりの発行をしています。

平成 29 年度 避難者生活相談支援事業活動

月		コンタクト方法							のべ 件(人)数	合計
		訪問 (件)	電話 (件)	来所 (件)	メール 等 (人)	サロン (人)	手芸の 会 (人)	その他イベ ント等 (人)		
4	避難者	47	4	1	2	1	8		63	86
	支援者	2	15	1	2	3			23	
5	避難者	15	2	1			7		25	47
	支援者	1	8	8	3	2			22	
6	避難者	16	1	1	7	1	8	7	41	58
	支援者	3	8	3	1	2			17	
7	避難者	24	22	1	5	2	10		64	85
	支援者	4	14	1	2				21	
8	避難者	12				1	10	6	29	60
	支援者	2	16	2	9	2			31	
9	避難者	15	1		3	1	12		32	54
	支援者	4	12		4	2			22	
10	避難者	10	2		1	1	9	5	28	49
	支援者	2	7	1	3	2		6	21	
11	避難者	11	2	3	1	2	9		28	50
	支援者	3	6	2	6	2		3	22	
12	避難者	68	18	2	13	1	3	2	107	136
	支援者	3	15	6	3	2			29	
1	避難者	22	18	4	2		4		50	66
	支援者	3	7	2	3	1			16	
2	避難者	8	9	1	5		10		33	54
	支援者	2	8	1	8	2			21	
3	避難者	44	2	1	1	1	14		63	77
	支援者	2	6	3	1	2			14	
計	避難者	292	81	15	40	11	104	20	563	822
	支援者	31	122	30	45	22		9	259	

6 相談事業

心配ごと相談

相談内容	件 数
家族に関する相談	5
生計に関する相談	1
住宅に関する相談	1
その他	2
合 計	9
前年度計	12

7 介護保険事業

居宅介護支援事業

(1) 事業所別給付管理件数

○居宅介護支援事業所酒田市社会福祉協議会

(単位：件)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給付管理業務	管理数	323	322	324	321	318	327	334	336	339	340	340	331	3,955
	要介護1.2	198	197	201	204	207	211	219	228	227	221	227	219	2,559
	要介護3.4.5	125	125	123	117	111	116	115	108	112	119	113	112	1,396
受託業務	予防支援	25	25	21	24	26	25	22	23	24	22	21	23	281
	認定調査	25	21	20	21	32	30	32	39	38	38	30	37	363

○特定相談支援事業、障害児相談支援事業

(単位：件)

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
給付管理業務	管理数	9	5	15	12	10	14	6	10	18	7	17	18	141
	モニタリング費	6	2	8	5	6	6	1	3	8	6	7	10	68
	計画作成費	3	3	7	7	4	8	5	7	10	1	10	8	73

訪問介護事業

(1) 派遣状況

(単位：回数)

月 派遣内容	訪問介護							
	介護保険事業		酒田市委託事業		保険外	合計		
	身体介護	生活援助	障がい者自立支援		生活援助	身体介護	生活援助	月別訪問回数合計
身体介護	生活援助	身体介護	生活援助					
4	305	956	131	186	32	436	1,174	1,610
5	265	1,015	146	211	30	411	1,256	1,667
6	287	957	145	208	17	432	1,182	1,614
7	287	990	141	198	36	428	1,224	1,652
8	278	969	165	217	27	443	1,213	1,656
9	314	959	145	216	21	459	1,196	1,655
10	302	1,038	155	175	38	457	1,251	1,708
11	312	888	145	178	34	457	1,100	1,557
12	305	911	137	174	42	442	1,127	1,569
1	270	899	120	169	22	390	1,090	1,480
2	246	853	113	155	25	359	1,033	1,392
3	273	828	137	146	18	410	992	1,402
合計	3,444	11,263	1,680	2,233	342	5,124	13,838	18,962
前年計	3,677	12,998	2,079	4,357	483	5,756	17,838	23,594

(2) 訪問介護事業担当職員定例会議及び研修会開催状況

月	研修内容	月	研修内容
4	・平成29年度年間事業計画について ・職員職業倫及び法令遵守	10	・調理実習（避難時の炊き出し体験）
5	・個別計画書の理解とサービス内容の確認について	11	・感染症対策 (ノロウイルス対策)
6	・感染症及び食中毒について	12	・事例検討発表会 3班
7	・事例検討(班分け)	1	・認知症の理解
8	・高齢者虐待、身体拘束について	2	・危機管理・予防について
9	・高齢者疑似体験	3	・平成29年度の反省と評価

(2) 通所介護事業

①酒田市デイサービスセンターいづみ利用状況

(単位：人)

月	度 区 分							計	内 訳		稼 働 日 数	利 用 日 人 平 数 均	利 用 実 人 員	
	事 業 対 象 者	支 援 1	2	介 護 1	2	3	4		入 浴	食 事				
4	0	18	15	110	202	123	52	21	541	502	533	25	21.6	62
5	5	20	9	125	201	137	54	26	577	511	569	27	21.4	63
6	5	10	9	159	212	144	55	25	619	544	609	26	23.8	61
7	19	7	8	173	210	114	56	29	616	561	607	26	23.7	63
8	22	8	9	185	215	101	62	25	627	578	619	27	23.2	63
9	32	11	12	184	180	110	60	20	609	571	601	26	23.4	63
10	34	9	5	183	173	98	42	13	557	509	549	26	21.4	63
11	52	4	8	191	175	59	51	8	548	493	540	26	21.1	60
12	39	5	8	182	161	79	27	7	508	427	500	26	19.5	60
1	33	4	8	169	150	65	16	7	452	382	445	24	18.8	59
2	38	4	8	156	136	81	16	8	447	411	442	24	18.6	53
3	47	0	8	158	145	79	28	10	475	403	466	27	17.6	52
合 計	326	100	107	1,975	2,160	1,190	519	199	6,576	5,892	6,480	310	722	
前年度合計	0	71	319	1,235	2,883	1,493	786	77	6,864	6,049	6,607	310	695	
月平均	27	8.3	8.9	164.6	180.0	99.2	43.3	16.6	548.0	491.0	540.0	25.8	21.2	60.2

②酒田市デイサービスセンターいづみ利用状況（認知症対応型通所介護）

(単位：人)

月	介 護 度 区 分							計	内 訳		稼 働 日 数	利 用 日 人 平 数 均	利 用 実 人 員	
	自 立	支 援 1	2	介 護 1	2	3	4		入 浴	食 事				
4	0	0	0	47	40	97	21	8	213	158	213	25	8.5	20
5	0	0	0	55	45	103	27	0	230	164	230	27	8.5	20
6	0	0	0	59	40	89	39	0	227	155	227	26	8.7	19
7	0	0	0	57	41	80	42	0	220	153	220	26	8.5	19
8	0	0	0	65	44	63	46	0	218	148	218	27	8.1	18
9	0	0	0	49	46	81	48	0	224	156	224	26	8.6	20
10	0	0	0	31	63	82	48	0	224	156	224	26	8.6	19
11	0	0	0	35	66	80	48	0	229	167	229	26	8.8	19
12	0	0	0	33	64	80	45	0	222	172	222	26	8.5	19
1	0	0	0	27	62	70	45	0	204	159	204	24	8.5	19
2	0	0	0	25	59	57	47	0	188	153	188	24	7.8	19
3	0	0	0	34	69	62	50	0	215	176	215	27	8.0	19
合 計	0	0	0	517	639	944	506	8	2,614	1,917	2,614	310	230	
前年度合計	0	0	0	505	273	718	329	155	1,980	1,394	1,976	310	217	
月平均	0	0.0	0.0	43.1	53.3	78.7	42.2	0.7	217.8	159.8	217.8	25.8	8.4	19.2

③酒田市デイサービスセンター松山

(単位：人)

月	度 区 分								計	内 訳		稼 働 日 数	利 用 日 平 均 人 数	利 用 実 人 員
	事 業 対 象 者	支 援 1	2	介 護 1	2	3	4	5		入 浴	食 事			
4	0	0	51	72	135	75	24	2	359	334	359	25	14.4	43
5	3	0	55	75	143	90	26	3	395	369	393	27	14.6	44
6	4	3	60	86	141	93	24	3	414	372	413	26	15.9	48
7	4	4	60	90	156	113	30	11	468	430	459	26	18.0	51
8	10	4	57	85	150	129	33	11	479	434	470	27	17.7	55
9	8	0	56	98	113	115	33	11	434	391	421	26	16.7	51
10	7	0	42	109	84	108	28	17	395	364	381	26	15.2	47
11	11	0	34	98	105	102	28	23	401	362	395	26	15.4	51
12	14	0	20	107	102	98	31	27	399	371	390	26	15.3	51
1	13	0	12	105	78	86	25	25	344	318	336	24	14.3	50
2	15	0	14	93	97	87	7	46	359	329	349	24	15.0	50
3	21	0	16	92	118	95	9	52	403	377	391	27	14.9	52
合 計	110	11	477	1,110	1,422	1,191	298	231	4,850	4,451	4,757	310		593
前年度合計	0	26	469	1,181	1,955	743	350	23	4,747	4,262	4,740	310		566
月平均	9.2	0.9	39.8	92.5	118.5	99.3	24.8	19.3	404.2	370.9	396.4	25.8	15.6	49.4

(4) 地域包括支援センターにいた

酒田市地域包括支援センターにいた活動報告(平成29年度)

◆予防給付のこと (単位:件)

予防プラン作成	205
介護報酬請求	1,695
うち 委託件数	421
予防プランチェック	65
サービス担当者会議	197
サービス調整	316
その他	29
予防給付計	2,928

(単位:件)

◆1 総合相談 (単位:件)

介護保険対象サービス	1,311
介護保険以外	345
施設入所	107
家族問題	20
生活環境	134
疾病・医療について	408
実態把握	604
その他	158
小計	3,087

◆一般高齢者事業のこと (単位:回)

	介護予防講座	サロン事業
運営会議	6	6
講座	32	135
その他	9	79
計	47	220
その他事業	2	
一般高齢者事業に関する事の計	269	

(単位:回)

◆2 権利擁護関係 (単位:件)

成年後見制度	2
高齢者虐待	17
消費者被害	2
事例検討会(虐待など)	0
その他	9
小計	30

(単位:件)

◆相談のこと (相談者別) (単位:件)

本人	1,683
家族・親族	689
民生委員	249
地域関係者	44
事業所	512
医療機関	205
行政	102
その他	46
計	3,530

(単位:件)

◆3 包括的・継続的 (単位:件)

1 支援困難事例	48
2 サービス担当者会議	4
3 ケアプラン作成相談	8
4 ケアマネ支援	94
5 退院支援	78
6 その他	11
小計	243

(単位:件)

◆4 介護予防ケアマネジメント (単位:件)

予防プラン作成	9
サービス担当者会議	0
サービス調整	138
その他	23
小計	170

(単位:件)

◆相談のこと (相談方法別) (単位:件)

訪問	1,899
電話	1,314
来所	268
その他	49
計	3,530

(単位:件)

◆相談のこと (相談回数) (単位:件)

新規	538
年度初回	440
年度継続	2,552
計	3,530
合計	3,530

(単位:件)

8 広報活動、顕彰、慰靈事業

広報活動

酒田市社協会報「ふれあい」の発行

号 頁	39号（H29.6.15発行）	40号（H29.10.1発行）	41号（H30.3.15発行）
表紙	・草の根の地域福祉活動 (港南社協ふれあい給食、あすかサロン、亀ヶ崎社協介護予防講座)	・赤い羽根共同募金 (支援センターなのはな畠の送迎車)	・春の地域福祉座談会
2	・平成29年度事業計画 ・社協会費、日赤会費ご協力へのお礼 ・新・草の根事業 ・予算概要	・赤い羽根共同募金 (29年度助成先、28年度事業の紹介等)	・春の地域福祉座談会 ～暮らし続けられる地域づくりを、ほかの誰でもない自分たちが～
3	・夏のボランティア体験 参加者募集	・生活福祉資金貸付事業 ・介護・保育の人材を応援する貸付	
4	・夏のボランティア体験 参加者募集	・平成28年度決算報告	・福祉関係表彰受賞者の紹介
5		・お知らせ ・ご寄付ご寄贈の報告	・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金へご協力いただいた個人、団体、学校、企業等の紹介
6	・相談窓口（心配ごと相談、生活自立支援センター等）	・相談窓口 ・理事・監事・評議員紹介	・お知らせ ・相談窓口 ・ご寄付ご寄贈の報告
7	・PHOTO社協 写真で見る社協事業 (ボランティア・市民活動交流会、東日本大震災追悼の集い等)	・PHOTO社協 写真で見る社協事業 (夏のボランティア体験、若浜学区社協の合同会議等)	・PHOTO社協 写真で見る社協事業 (「新・草の根事業」見直しのためのヒアリング会、おとこカレーくらぶ、地域支え合い研修会等)
折込			赤い羽根共同募金 募金に協力いただいた企業一覧

顕彰事業

平成 29 年度酒田市社会福祉協議会表彰式

- 日 時 平成 29 年 12 月 5 日（火） 午前 10 時～
- 場 所 酒田市地域福祉センター 大会議室
- 表彰者 住民自治活動 7 名、民生委員児童委員活動 1 名、遺族会活動 3 名、
障がい者福祉活動 2 名、福祉協力員活動 13 名、母子福祉活動 1 名
ボランティア活動 1 名、1 団体
計 28 名 1 団体
- 感謝状 地域福祉活動協力者 9 名、3 団体

平成 29 年度山形県・県民福祉大会表彰式

- 日 時 平成 29 年 11 月 13 日（月） 午後 1 時～
- 場 所 新庄市民文化会館
- 表彰者 県知事表彰
民生委員・児童委員功労者 8 名、社会福祉事業従事者等 4 名
計 12 名
大会会長表彰
民生委員・児童委員功労者 6 名、一般社会福祉事業関係功労者 12 名、
計 18 名
大会会長感謝状
社会福祉活動に協力援助した団体 2 団体

戦没者追悼式の開催

平成 29 年度酒田市戦没者追悼式

- 日 時 平成 29 年 7 月 5 日（水） 午前 10 時～
- 場 所 酒田市地域福祉センター 大会議室
- 参列者 180 名

9 法人運営、施設管理

自主財源の確保

	社協会費				寄付金	合計
	個人会費	団体会費	特別会費	計		
H 29	29, 268 世帯	30 団体	263 人	29, 561 件	24 件	29, 585 件
	14, 630, 400 円	116, 000 円	394, 500 円	15, 140, 900 円	1, 228, 792 円	16, 369, 692 円
H 28	33, 132 世帯	44 団体	307 人	33, 483 件	43 件	33, 526 件
	14, 642, 550 円	152, 000 円	460, 500 円	15, 255, 050 円	542, 885 円	15, 797, 935 円

施設管理

(1) 地域福祉センター

		H28 年度実績	H29 年度実績	比較 H28/H29
電 氣	使用量 (kwh)	53, 227	59, 218	111. 3%
	金額 (円)	1, 301, 325	1, 448, 271	
灯 油	使用量 (℥)	8, 000	10, 000	125. 0%
	金額 (円)	598, 320	848, 880	
ガ ス	使用量 (m ³)	160	159. 6	99. 8%
	金額 (円)	75, 956	78, 974	
水 道	使用量 (m ³)	1, 460	1, 592	109. 0%
	金額 (円)	432, 242	536, 674	

事業所安全衛生委員会

(1) 委員会開催概要

開催日	主な協議内容
4月21日	・年間計画について
6月23日	・ストレスチェック（心の健康、メンタルヘルスケア） (衛生管理者・看護師 五十嵐昌子氏)
7月18日	・交通事故発生状況からみる交通事故防止 (酒田警察署駅前交番巡査 荘司裕氏による講話)
8月23日	・コレステロール・血圧を下げるための行動、手立て (産業医渡邊先生による講話)
9月21日	・心肺蘇生法・AEDについて (日赤指導員による講話)
10月19日	・インフルエンザ罹患対応について ・ストレスチェック今後の対応について (衛生管理者・看護師 五十嵐昌子氏)
2月22日	・職場巡回の実施（松山健康福祉センター）

酒田市地域福祉センターと八幡やまゆり荘の管理・運営

(1) 酒田市地域福祉センター

区分 月	貸館利用数						1日 平均	開館日数		
	有料		無料		合計					
	件	人	件	人	件	人				
4	0	0	40	965	40	965	32	30		
5	0	0	44	917	44	917	30	31		
6	0	0	55	938	55	938	31	30		
7	0	0	25	518	25	518	17	31		
8	0	0	38	601	38	601	19	31		
9	0	0	46	1,043	46	1,043	35	30		
10	0	0	42	594	42	594	19	31		
11	0	0	33	753	33	753	25	30		
12	0	0	25	465	25	465	17	28		
1	0	0	24	360	24	360	13	28		
2	0	0	38	778	38	778	28	28		
3	0	0	27	398	27	398	13	31		
合計	0	0	437	8,330	437	8,330	23	359		
前年度合計	0	0	531	10,652	531	10,652	30	359		

(2) 老人福祉センター「やまゆり荘」

月	区分	回数	人数
	4	10	133
	5	15	143
	6	10	78
	7	11	85
	8	7	46
	9	12	88
	10	12	60
	11	13	99
	12	14	68
	1	11	80
	2	7	30
	3	14	90
	合計	136	1,000
	前年度合計	129	1,126

酒田市福祉バス・日赤福祉バス運行状況

(1) 酒田市福祉バス運行状況

運行日数	114日	内訳	市 内	1,295 人(36回)
運行回数	110回		庄 内	1,119 人(32回)
総利用人数	3,811 人		県 内	947 人(28回)
			県 外	450 人(14回)

種別 月	研修会	施設観察	学習会 交流会	送迎	大会総会	レクリエーション	訓練 リハビリ	園外保育	合計
4								2	2
5				2				3	5
6		2	2	7				3	14
7		1		14	1				16
8		1		10	2				13
9				9	3			2	14
10	1	2	5	4	2				14
11	6	2		1	1				10
12	2	1		1				2	6
1			1	1				3	5
2	1		1					1	3
3	1		1	1	1			4	8
計	11	9	10	50	10	0	0	20	110
前年度計	2	5	41	45	11	0	0	16	120

(2) 酒田市日赤福祉バス運行状況

運行日数	143日	内訳	市 内	1,298 人(59回)
運行回数	138回		庄 内	554 人(27回)
総利用人数	2,788 人		県 内	554 人(30回)
			県 外	382 人(22回)

種別 月	研修会	施設観察	学習会 交流会	送迎	大会総会	レクリエーション	訓練 リハビリ	園外保育	合計
4	1			3	5				9
5				3	3			3	9
6	1	1	2	9	1			1	15
7		1		14	2			1	18
8		1	2	8	4			1	16
9		1	1	11	3			1	17
10	3	3	1	7	3				17
11	7		2	3	1			2	15
12	3	2		2		1		1	9
1		1		2	1			1	5
2				3					3
3	2		2	1					5
計	17	10	10	66	23	1	0	11	138
前年度計	2	8	19	75	26	0	0	16	146

(3) 平成29年度 団体別福祉バス・日赤福祉バス利用状況

単位: 日

団 体 名	福祉バス		日赤福祉バス	
	利用回数	人数	利用回数	人数
身体障害者福祉協会(障がい者福祉会)	1	30	5	68
傷痍軍人会	0	0	0	0
老人クラブ	4	126	6	141
民生児童委員協議会連合会	2	67	9	171
母子寡婦福祉会	2	50	2	33
連合婦人会	5	145	0	0
ボランティア連絡協議会	1	30	1	17
遺族会	2	56	1	21
特定非営利法人あらた	0	0	0	0
松林荘	0	0	0	0
福祉課・児童課・行政	2	95	3	46
市保育園	10	355	5	120
自治会連合会・各自治会	8	256	18	350
学区社協・コミセン振興会	41	1,432	23	450
学童保育	17	655	13	310
手をつなぐ親の会・共同作業所みつば・三ツ葉荘	0	0	3	42
希望の会・松栄会	0	0	0	0
保護司会・更生保護婦人会	0	0	1	28
地域・法人保育園	8	280	7	114
市社会福祉協議会	3	111	15	435
酒田ゲートボール協会	0	0	0	0
衛生組合	0	0	0	0
高齢者福祉生活協同組合	0	0	0	0
ボランティア・サークル・団体	0	0	4	49
食生活改善推進委員会	0	0	6	117
障がい者施設・団体	2	52	8	145
その他	2	71	8	131
合 計	110	3,811	138	2,788
前 年 度 計	120	4,313	146	2,996

(4) 八幡やまゆり号運行状況

運行日数	135	日	内 訳	市内	1,442	人	89	回
運行回数	134	回		庄内	336	人	23	回
総利用人数	2,136	人		県内	274	人	16	回
				県外	84	人	6	回

(単位：日)

種別 月	研修会	施設視察	学習会 交流会	送迎	総会	合計
4	1	0	0	5	4	10
5	1	0	0	6	0	7
6	10	0	0	4	0	14
7	4	0	0	11	0	15
8	1	0	0	6	0	7
9	4	0	0	9	0	13
10	7	6	1	1	1	16
11	2	0	3	12	0	17
12	0	0	1	7	0	8
1	0	0	0	13	0	13
2	1	0	1	6	0	8
3	1	0	0	5	0	6
計	32	6	6	85	5	134
前年度計	57	0	0	80	5	142

(5) 八幡やまゆり号利用団体状況

団体名	日数
ミニデイサービス	44
サロモン	11
各コミセン事業	29
なのはな畠	3
市学童保育所	8
社会福祉協議会(支部・地区)	15
民生委員児童委員協議会	0
老人クラブ	7
ボランティア団体	1
障害者関係団体	8
婦人会関係	1
遺族会	3
その他の福祉団体等	4
合計	134

各支部の運営

(1) 八幡支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月 8日	* 一條地区社協総会	一條コミセン
	* 日向地区社協総会	日向コミセン
4月 19日	* 第1回日向地区介護予防講座運営会議	日向コミセン
4月 25日	* 大沢地区社協総会	大沢コミセン
4月 25日	* 第1回大沢地区介護予防講座運営会議	大沢コミセン
4月 27日	* 観音寺地区社協総会	観音寺コミセン
4月 27日	* 第1回観音寺地区介護予防講座運営会議	観音寺コミセン
5月 24日	* 第1回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
6月 5日	* 社協八幡支部福祉推進員研修・説明会	八幡タウンセンター
6月 8日	* 一條地区第1回介護予防講座運営会議	一條コミセン
6月 21日	* 第2回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
6月 26日	* ふれあい給食指導者講習会	平田タウンセンター
7月 19日	* 第3回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
7月 25日	* 第1回大沢・日向地区地域ケア会議	八幡総合支所
8月 1日	* 第1回一條地区地域ケア会議	八幡総合支所
8月 2日	* 第1回観音寺地区地域ケア会議	八幡総合支所
8月 30日	* 第4回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
8月 31日	* 大沢地区社協 新・草の根研修会	大沢コミセン
9月 8日	* 観音寺地区社協 新・草の根研修会	観音寺コミセン
9月 27日	* 第5回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
10月 12日	* 第6回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
11月 5日	* 大沢地区社協合同研修会・サロン交流会	大沢コミセン
12月 6日	* 第7回日向地区地域支え合い活動実行委員会	日向コミセン
平成30年 1月 15日	* 新・草の根事業見直しに向けたヒアリング	日向地区社協
	* 新・草の根事業見直しに向けたヒアリング	大沢地区社協
	* 「雪かき道場 in 酒田市日向」	日向コミセン
		日向地区
	* 新・草の根事業見直しに向けたヒアリング	観音寺地区社協
	* 新・草の根事業見直しに向けたヒアリング	一條地区社協
	* 日向ささえあい除雪ボランティア（第1回）	日向地区
	* 日向ささえあい除雪ボランティア（第2回）	日向地区
	* 地域あんしん事業相談員意見交換会	やまゆり荘

2月19日	* 八幡4地区社協会長・コミ振会長・事務員会議	やまゆり荘
2月26日	* 第2回観音寺地区地域ケア会議	八幡タウンセンター
2月28日	* 第8回日向地区地域支え合い活動実行委員会	八幡タウンセンター
3月 1日	* 第2回大沢・一條・日向地区地域ケア会議	日向コミセン
3月16日	* サロン世話人代表者研修会	やまゆり荘
3月 6日	* 第2回大沢地区介護予防講座運営会議	大沢コミセン
3月 9日	* 第2回一條地区介護予防講座運営会議	一條コミセン
3月19日	* 第2回日向地区介護予防講座運営会議	日向コミセン
3月22日	* 第2回観音寺地区介護予防講座運営会議	観音寺コミセン

②地域福祉事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 7月19日	* 単身老人（むつみ会）視察研修会 34名	にかほ市
12月22日	* 単身老人（むつみ会）クリスマス交流会 26名	八幡タウンセンター
6月16日	* 第1回家族介護者談話室 8名	にかほ市
9月 8日	* 第2回家族介護者談話室 9名	鶴岡市長沼
12月 8日	* 第3回家族介護者談話室 9名	酒田市平田
平成30年 2月 9日	* 第4回家族介護者談話室 6名	酒田市
平成29年 4月	* 生きがい活動支援通所事業 37名 (4/13、4/18、4/20、4/25)	やまゆり荘
5月	* 生きがい活動支援通所事業 34名 (5/11、5/16、5/18、5/23)	やまゆり荘
6月	* 生きがい活動支援通所事業 34名 (6/8、6/13、6/15、6/20)	にかほ市
7月	* 生きがい活動支援通所事業 35名 (7/6、7/11、7/13、7/20)	やまゆり荘
9月	* 生きがい活動支援通所事業 35名 (9/7、9/12、9/14、9/21)	やまゆり荘
10月	* 生きがい活動支援通所事業 32名 (10/17、10/19、10/24、10/26)	鶴岡市
11月	* 生きがい活動支援通所事業 31名 (11/9、11/14、11/16、11/21)	やまゆり荘
12月	* 生きがい活動支援通所事業 36名 (12/7、12/12、12/14、12/19)	やまゆり荘
平成30年 1月	* 生きがい活動支援通所事業 38名 (1/11、1/16、1/18、1/23)	やまゆり荘

2月	* 生きがい活動支援通所事業 (2/8、2/15、2/20、2/22)	34名	やまゆり荘
3月	* 生きがい活動支援通所事業 (3/6、3/13、3/15、3/20)	39名	やまゆり荘

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月10日	* 八幡身障更生会会計監査	やまゆり荘
4月11日	* 第1回八幡身障更生会役員会	やまゆり荘
4月19日	* 山形県千歳山靈苑拝礼式	山形市
4月19日	* 老人クラブ連合会八幡支部総会	やまゆり荘
4月24日	* 八幡身障更生会総会	やまゆり荘
5月12日	* 八幡遺族会第1回役員会	やまゆり荘
5月30日	* 八幡遺族会総会	やまゆり荘
6月23日	* 高齢者レクリエーション大会	八幡体育館
6月25日	* 酒田市身障スポーツ大会	酒田市体育館
7月 2日	* 八幡手をつなぐ育成会総会	観音寺コミセン
7月 5日	* 酒田市戦没者追悼式	地域福祉センター
7月 7日	* 山形県遺族会壮年部長会議・研修会	天童ホテル
7月14日	* 八幡身障更生会親睦レクリエーション大会	やまゆり荘
7月28日	* 山形県身体障がい者福祉大会	南陽市
8月19日	* 山形県身体障がい者スポーツ大会	県総合運動公園
8月24日	* 八幡戦没者慰霊祭	八幡亡利の山
10月 6日	* 八幡身障更生会第2回役員会	やまゆり荘
10月13日	* 山形県戦没者追悼式・山形県戦没者遺族大会	長井市
平成30年 1月31日	* 八幡身障更生会新年を語る会	やまゆり荘

④共同募金運動＆歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
10月 1日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼	自治会長 コミセン等 総合支所等
11月 7日	* 法人募金（観音寺地区、一條地区）	49か所
11月11日	* 法人募金（大沢地区、日向地区）	7か所
12月21日	* 歳末たすけあい激励金配布	八幡タウンセンター

(2) 松山支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月13日	* ふれあい給食調理ボランティア打合せ	健康福祉センター
4月17日	* 内郷地区社協総会・合同研修会(第1回)	内郷コミセン
4月18日	* 南部地区社協総会・合同研修会(第1回)	南部コミセン
4月21日	* 南部地区介護予防講座運営会議(1回目)	南部コミセン
5月18日	* 第1回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
5月19日	* 松嶺地区社協総会・合同研修会(第1回)	松嶺コミセン
5月19日	* 松嶺地区介護予防運営会議(1回目)	松嶺コミセン
5月22日	* 山寺地区社協総会・合同研修会(第1回)	山寺コミセン
5月24日	* 第1回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
6月 6日	* 社協松山支部福祉推進員研修・説明会	松嶺コミセン
6月 8日	* 内郷地区介護予防講座運営会議(第1回)	内郷コミセン
6月12日	* 山寺地区介護予防講座運営会議(第1回)	山寺コミセン
6月20日	* 第2回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
6月26日	* ふれあい給食指導者講習会	ひらたタウンセンター
6月28日	* 第2回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
7月10日	* 内郷地区小地域ケア会議(第1回)	内郷コミセン
7月11日	* 第3回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
7月18日	* 南部地区小地域ケア会議(第1回)	南部コミセン
7月20日	* 山寺地区小地域ケア会議(第1回)	山寺コミセン
7月21日	* 松嶺地区小地域ケア会議(第1回)	松嶺コミセン
8月22日	* 福祉協力員説明会	健康福祉センター
9月13日	* 第3回南部ふれあい給食事業	南部コミセン
10月17日	* 第4回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
10月28日	* 第4回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
11月16日	* 第5回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター
11月20日	* 山寺地区社協合同研修会(第2回)	山寺コミセン
11月20日	* 山寺地域包括ケア会議	山寺コミセン
11月24日	* 内郷地区社協合同研修会(第2回)	内郷コミセン
11月24日	* 内郷地域包括ケア会議	内郷コミセン
11月24日	* 南部地区社協合同研修会(第2回)	南部コミセン
11月24日	* 南部地域包括ケア会議	南部コミセン
11月27日	* 松嶺地区社協合同研修会(第2回)	松嶺コミセン
11月27日	* 松嶺地域包括ケア会議	松嶺コミセン
11月29日	* 第5回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
12月16日	* 第6回南部地区ふれあい給食事業	南部コミセン
12月19日	* 第6回山寺・松嶺・内郷地区ふれあい給食事業	健康福祉センター

平成30年1月29日	* 南部地区介護予防講座運営会議（第2回）	南部コミセン
1月29日	* 南部地区小地域ケア会議	南部コミセン
2月 5日	* 内郷地区小地域ケア会議	内郷コミセン
2月 9日	* 山寺地区小地域ケア会議	山寺コミセン
2月 9日	* 松嶺地区小地域ケア会議	松嶺コミセン
3月 8日	* 山寺地区介護予防講座運営会議（第2回）	山寺コミセン
3月15日	* 松山防災訓練	健康福祉センター
3月20日	* 松嶺地区介護予防講座運営会議（第2回）	松嶺コミセン
3月22日	* 内郷地区介護予防講座運営会議（第2回）	内郷コミセン
平成28年 4月から	* 地域あんしん事業	健康福祉センター
平成29年 3月まで	第3水曜日午後1時30分から午後3時まで 開設 相談件数：5件	

②地域福祉事業&福祉教育事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 7月 7日	* ひとり暮らし高齢者（ひまわり会）交流会 バス研修 19名	羽黒・櫛引
11月12日	* 松山健康フェア	城址館
12月18日	* ひとり暮らし高齢者（ひまわり会）交流会 クリスマス会 35名	松嶺コミセン
平成29年5月から	* 松山いきいきクラブ(全10回)	健康福祉センター
平成30年2月まで	第3水曜日午前10時から11時30分まで	
平成30年1月から	* おとこカレーくらぶ（全3回）	健康福祉センター
平成30年3月まで	第3月曜日午前10時から	

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月11日	* 松山民児協総会	松嶺コミセン
4月26日	* 老人クラブ連合会松山支部総会	松嶺コミセン
5月19日	* 松山身体障がい者更生会総会	松嶺コミセン
5月24日	* 庄内地区老人クラブ連合会総会	にこふる
5月26日	* 酒田市老人クラブ連合会総会	松嶺コミセン
5月30日	* 松山手をつなぐ育成会解散・結成総会	松嶺コミセン
7月12日	* 松山・平田手をつなぐ育成会視察研修	山形市
7月28日	* 山形県身体障がい者福祉大会	南陽市
8月 6日	* 松山・平田手をつなぐ育成会「この子らと遊ぼうよ」事業	松ヶ丘（鶴岡）
8月19日	* 山形県身体障がい者レクリエーション大会	天童市
8月30日	* 山形県老人福祉大会	南陽市

9月10日	* 山形県知的障がい者福祉大会	尾花沢市
9月29日	* 老人クラブ連合会松山支部GG大会	松山体育館
10月30日	* 松山身体障がい者更生会会員研修会（交流会）	でん六蔵王の森工場
10月31日	* 老人クラブ連合会松山支部カラーリング大会	松山体育館
平成30年 1月19日	* 松山・平田手をつなぐ育成会新年会	さんさん
2月15日	* 広報「まつかさ」発行	

④共同募金運動&歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年10月 1日 ～ 12月31日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼 * 法人募金	自治会長 コニセソ等 総合支所 20か所

（3）平田支部

①地区社会福祉協議会の活動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月 5日	* 田沢地区第1回合同研修会・介護予防講座運営会議	田沢コニセソ
4月 6日	* 郡境・山谷地区第1回介護予防講座運営会議	郡・山コニセソ
4月 19日	* 砂越・砂越緑町地区第1回介護予防講座運営会議	砂・緑コニセソ
5月 24日	* 東陽地区第1回合同研修会・介護予防講座運営会議	東陽コニセソ
6月 26日	* ふれあい給食指導者講習会	ひらたタウンセンター
7月 14日	* 砂越・砂越緑町地区第1回小地域ケア会議	砂・緑コニセソ
7月 20日	* 南平田地区第1回介護予防講座運営会議・小地域ケア会議	南平田コニセソ
7月 25日	* 郡境・山谷地区第1回小地域ケア会議	郡・山コニセソ
8月 1日	* 東陽地区第1回小地域ケア会議	東陽コニセソ
8月 3日	* 田沢地区第1回小地域ケア会議	田沢コニセソ
8月 24日	* 平田地区社協連絡会	ひらたタウンセンター
9月 21日	* 平田福祉協力員研修会	ひらたタウンセンター
12月 6・7日	* 第1回平田地区ふれあい給食	ひらたタウンセンター
平成30年 1月 11日	* 郡境・山谷地区第2回介護予防講座運営会議	郡・山コニセソ
1月 31日	* 南平田地区ネットワーク会議	
	* 郡境・山谷地区第2回小地域ケア会議	南平田コニセソ

2月 5日	* 砂越・砂越緑町地区第2回小地域ケア会議	郡・山コミセン
2月 6日	* 田沢地区第2回小地域ケア会議	砂・緑コミセン
2月 16日	* 東陽地区第2回小地域ケア会議	田沢コミセン
2月 19日	* 第2回平田地区ふれあい給食	東陽コミセン
3月 1・2日	* 砂越・砂越緑町地区第2回介護予防講座運営会議	ひらたタウンセンター
3月 5日	* 東陽地区第2回介護予防講座運営会議	砂・緑コミセン
3月 9日	* 田沢地区第2回介護予防講座運営会議	東陽コミセン
3月 15日	* 南平田地区第2回介護予防講座運営会議	田沢コミセン
3月 27日	* 地域あんしん相談事業	南平田コミセン
平成29年4月 ～30年3月	毎月10日頃9時～12時(10月と12月 は9時～15時) 開設 相談計13件	ひらたタウンセンター

②地域福祉事業&福祉教育事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月21日	*なごみ会花見 (一人暮らし高齢者交流事業) 41名	鶴岡
6月28日	*ひらた社会福祉のつどい 「終活～エンディングノートについて～」 約200名	ひらたタウンセンター シターOZ
8月14日	*ひらた目ん玉まつり参加 募金活動(中学生ボランティアサークルSUN参加)	ひらたタウンセンター
11月 3日	*ひらたボランティアまつり (ボラ連と共に) ・チャリティバザー ・災害時炊き出し実演会 ・心肺蘇生法体験 ・ボランティア体験 (要約筆記、点字、音訳) ・赤い羽根共同募金活動(中学生ボランティア サークルSUN・高校生ボランティアサークル Enjoy time!参加)	ひらたタウンセンター
12月21日	*なごみ会クリスマス会 (一人暮らし高齢者交流 事業) 38名	ひらたタウンセンター
平成29年5月 ～平成30年3月	*一人暮らし高齢者世帯等への包括ひらた との合同訪問 延68世帯訪問	

③福祉関係団体事業

実施年月日	内 容	備 考
平成29年 4月20日	* 老人クラブ連合会平田支部総会	農村センター
4月23日	* 平田遺族会理事会・総会	ひらたタウンセンター
4月28日	* 平田身体障害者福祉協会総会	ひらたタウンセンター
5月14日	* 白ゆり会総会	ひらたタウンセンター
5月27日	* 平田ボランティア連絡協議会総会	ひらたタウンセンター
6月23日	* 老人クラブはつらつ室内ペタンク交流大会	海洋センター
6月25日	* 酒田市障がい者スポーツ大会	市体育館
7月 5日	* 酒田市戦没者追悼式	地域福祉センター
7月26日	* 老人クラブグラウンドゴルフ大会	高畠グラウンド
7月28日	* 山形県身体障がい者福祉大会	南陽市
7月28・29日	* 身障協研修	東根市
8月19日	* 山形県障がい者レクリエーション大会	天童市
8月30日	* 山形県老人福祉大会	南陽市
8月30・31日	* 老人クラブ役員一泊研修	南陽市
9月 9日	* 庄内地区障がい者レクリエーションの集い	鶴岡市
9月15日	* 庄内身障女性のつどい	かんぽの郷
9月	* 輝きの芸術文化作品展出品（身障協）	
10月15日	* 山形県リハビリセンター福祉祭（身障協）	山形市
10月11日	* 老人クラブいきいき老人レクリエーション大会	海洋センター
10月13日	* 山形県戦没者追悼式・遺族大会	天童市
11月 9日	* 老人クラブ若手委員会スポーツ吹矢大会	長井市
11月21～23日	* 遺族会研修	海洋センター
11月25日	* 老人クラブ創立50周年記念式典	沖縄県
11月30日	* 老人クラブ公式ワナゲ大会	農村センター
12月 1日	* 庄内・最上地区身障協会活性化研修会	海洋センター
12月25日	* 身障協クリスマス会	農村センター
平成30年 2月22日	* 身障協会員一泊研修	ひらたタウンセンター
2月26・27日	* 老人クラブ相互支援のつどい	鶴岡市由良
3月 7日	* 老人クラブ女性部会研修	議会傍聴他
3月15日	* 老人クラブカローリング大会	海洋センター
平成29年5月～12月	* 身障協あいあいサロン（5回） * 白ゆり会会員研修 * 平田遺族会研修会 * 庄内地方市町村老人クラブ連絡協議会総会	ひらたタウンセンター他

④共同募金運動＆歳末たすけあい募金運動

実施年月日	内 容	備 考
平成29年10月 1日 ～ 12月31日	* 戸別募金、歳末たすけあい募金依頼 * 募金箱設置依頼 * 職域募金依頼 * 法人募金	自治会長 コミセン等 総合支所等 28か所

市社協機関会議等の開催

(1) 正副会長会議

① 第1回正副会長会議（平成29年5月12日）

協議案件

1. 5月24日（水）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 6月9日（金）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会（5/24）・審査委員会（6/9）提出議題について
4. その他

② 第2回正副会長会議（平成29年12月8日）

協議案件

1. 12月18日（月）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 12月26日（火）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
議案について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会（12/18）・審査委員会（12/26）提出議題について
4. その他

③ 第3回正副会長会議（平成30年3月5日）

協議案件

1. 3月13日（火）開催予定の酒田市社会福祉協議会理事会提出議題について
2. 3月23日（金）開催予定の酒田市社会福祉協議会評議員会提出議題について
3. 山形県共同募金会酒田市共同募金委員会（3/13）・審査委員会（3/23）提出議題について
4. その他

(2) 理事会

① 第1回理事会（平成29年5月24日）

議事

報第1号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）の専決処分について

議第1号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会事業報告について

議第2号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支決算書について

= 監査報告 =

議第3号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会部会員の選任について
※ 評議員のみ

② 第2回理事会（平成29年6月9日）

議事

議第4号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会会長の選任について

議第5号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会副会長の選任について

議第6号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会常務理事の選任について

議第7号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会部会員の選任について

※ 理事

議第8号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会苦情解決責任者の任命について

議第9号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会苦情解決第三者委員選任について

議第10号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会評議委員選任・解任委員の選出について

③ 第3回理事会（平成29年12月18日）

議事

第1号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会定款の一部変更について

第2号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会定款施行細則の全面改正について

第3号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会会員規程の一部改正について

第4号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会顕彰規程の一部改正について

第5号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会組織機構等に関する規程の一部改正について

第6号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会決裁及び委任規程の一部改正について

第7号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会経理規程の一部改正について

第8号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会法人印規程の一部改正

について
第9号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
第10号議案 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会平成29年度第2回評議員会の招集について

④ 第4回理事会（平成29年3月13日）

議事

第1号議案 平成29年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算書（第1号）について
第2号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会事業計画について
第3号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算について
第4号議案 酒田市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について
第5号議案 酒田市社会福祉協議会理事の補充選任候補者の推薦について
第6号議案 酒田市社会福祉協議会平成29年度第3回評議員会の招集について

（3）評議員会

① 第1回評議員会（平成29年6月9日）

議事

報第1号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）の専決処分について
議第1号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会事業報告について
議第2号 平成28年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支決算書について

= 監査報告 =

議第3号 社会福祉法人酒田市社会福祉協議会部会員の選任について
※ 評議員のみ

② 第2回評議員会（平成29年12月26日）

議事

第1号議案 定款の一部変更について
その他 (1) 定款施行細則の全面改正について
 (2) 会員規程の一部改正について
 (3) 顕彰規程の一部改正について
 (4) 組織機構等に関する規程の一部改正について
 (5) 決裁及び委任規程の一部改正について
 (6) 経理規程の一部改正について
 (7) 法人印規程の一部改正について

- (8) 職員給与規程の一部改正について
- (9) 職員継続雇用制度規則の一部改正について
- (10) 臨時職員取扱規則の一部改正について

③ 第3回評議員会（平成30年3月23日）

議事

- 第1号議案 平成29年度酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算書
(第1号)について
- 第2号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会事業計画について
- 第3号議案 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算について
- 第4号議案 酒田市社会福祉協議会理事の選任について
- その他 (1) 職員給与規程の一部改正について
(2) 職員継続雇用制度規則の一部改正について
(3) 臨時職員取扱規則の一部改正について

(4) 専門部会

① 総務財政部会

第1回総務財政部会

日 時 平成29年12月7日（木）午前10時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 部会長・副部会長の選任について
○ 定款の一部変更について
○ 諸規程等の一部改正について
○ その他

第2回総務財政部会

日 時 平成30年3月1日（木）午後1時30分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成29年度社会福祉法人酒田市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）（案）について
○ 平成30年度酒田市社会福祉協議会事業計画（案）について
○ 平成30年度酒田市社会福祉協議会資金収支予算（案）について
○ 職員給与規程の一部改正について
○ その他

② 地域福祉・ボランティア部会

第1回地域福祉・ボランティア部会

日 時 平成29年11月30日（木）午前10時
場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容 ○ 部会長・副部会長の選任について
○ 地域福祉事業及びボランティア事業の進捗状況について
○ その他

第2回地域福祉・ボランティア部会

- 日 時 平成30年3月2日（金）午前10時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成30年度地域福祉課所管事業計画（案）について
○ 地域福祉事業及びボランティア事業の進捗状況について

③ 介護保険部会

第1回介護保険部会

- 日 時 平成29年12月4日（月）午後2時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ テーマ「総合事業の進捗状況について」
講師：酒田市健康福祉部介護保険課
主査兼事業管理係長 奥山智明 氏
○ 酒田市社会福祉協議会の総合事業の状況について
○ その他

第2回介護保険部会

- 日 時 平成30年3月2日（金）午後1時30分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成30年度事業計画（案）について
○ 「生活支援コーディネーターのこれまでの取組みについて
○ その他

④ 共同募金部会

第1回共同募金部会

- 日 時 平成29年9月12日（火）午後2時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成28年度共同募金・歳末たすけあい募金実績及び助成実績について
○ 平成29年度共同募金助成について
○ 平成29年度共同募金・歳末たすけあい募金目標について
○ 平成29年度共同募金運動の取組について
○ 期間延長の説明及び助成金の報告

第2回共同募金部会

- 日 時 平成29年12月7日（木）午後1時30分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成29年度共同募金収納状況について
○ 平成29年度歳末たすけあい激励金助成計画（案）について
○ その他

第3回共同募金部会

- 日 時 平成30年2月27日（火）午後1時30分
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 平成29年度共同募金・歳末たすけあい募金の実績と助成について
○ 平成29年度共同募金山形県共同募金会酒田市共同募金委員会収支補正予算（第1号）（案）について
○ 平成30年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会事業計画（案）について
○ 平成30年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会資金収支予算書（案）について
○ 平成30年度山形県共同募金会酒田市共同募金委員会助成計画（案）について
○ その他

（5）監査

- 日 時 平成29年5月9日（火）午前10時
場 所 酒田市地域福祉センター 2階 中会議室
内 容 ○ 平成28年度の事業報告書、貸借対照表、財産目録、一般会計資金収支決算書等の監査

（6）各種研修会等

① 自治会長研修・説明会

- 日 時 平成29年5月29日（月）午前10時
場 所 酒田市地域福祉センター
内 容 ○ 赤十字活動について
○ 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
• 社協会費と日赤会費納入のお願い
○ 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
• 共同募金のお願い

② コミュニティ振興会長並びに事務担当者研修・説明会

日 時 平成 29 年 5 月 31 日 (水) 午前 10 時

場 所 酒田市地域福祉センター

- 内 容
- 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い

③ 八幡支部福祉推進員研修・説明会

日 時 平成 29 年 6 月 5 日 (月) 午後 2 時

場 所 酒田市やわたタウンセンター

- 内 容
- 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い

④ 松山支部福祉推進員研修・説明会

日 時 平成 29 年 6 月 6 日 (火) 午後 2 時

場 所 酒田市松嶺コミュニティセンター

- 内 容
- 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い

⑤ 平田支部福祉推進員研修・説明会

日 時 平成 29 年 6 月 7 日 (水) 午後 2 時

場 所 酒田市ひらたタウンセンター

- 内 容
- 赤十字活動について
 - 酒田市社会福祉協議会の事業概要及び日赤酒田市地区事業概要について
 - ・ 社協会費と日赤会費納入のお願い
 - 共同募金・歳末たすけあい募金の事業概要について
 - ・ 共同募金のお願い

⑥ (自治連) 新自治会長研修会

日 時 平成 29 年 6 月 19 日 (月) 午後 3 時

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 ○ 自治会の今について

○ 酒田市の自主防災について

○ 酒田市社会福祉協議会の概要について

⑦ 名学区・地区社協代表者会議（説明会）

日 時 平成 30 年 3 月 13 日 (火) 午後 1 時 30 分

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 ○ 「新・草の根事業」に係る手続き関係

○ 学区・地区社協間の情報共有について

○ 学区・地区社協事務局体制について

○ 新・草の根事業の包括的な見直しに向けたヒアリング会の実施について（報告）

○ その他

⑧ 社会福祉法人連絡協議会(仮称)に関する事務局長級職員意見交換会

日 時 平成 29 年 11 月 8 日 (水) 午前 9 時 30 分

場 所 酒田市地域福祉センター

内 容 ○ 地域における公益的な取組の現状について

・ 各法人の現在の取組状況について

○ 社会福祉法人連絡協議会（仮称）の活動に関する意見交換

○ 今後の進め方